

災害時の歯科保健医療体制の目指すもの ～感染症蔓延下の避難地域にどう関わるか～

2022年6月18日(土) 16:00～18:40

(うち講演は80～90分予定)

榛原文化センター

東京医科歯科大学 救急災害医学分野 非常勤講師(客員教授)

長崎大学 歯学部・岩手医科大学 歯学部 非常勤講師

千葉大学 大学院 医学研究院 法医学 特任研究員

日本災害時公衆衛生歯科研究会 世話人

中久木 康一

nakakuki@biglobe.jp

Menu

- 避難所のインフラと避難所での生活
- 初期の保健対応と歯科の必要性
- 災害時の歯科
- コロナ禍の避難所
- なぜ、避難所?どんな対策?
- 歯科の体制
- 支援の連携

災害時の生活環境の特徴

水不足 トイレ不足 遠い 寒い

水分摂取不足

血液	5%
細胞の間	15%
細胞の中	40%
合計	60%
IN	1.0L
OUT	1.2L

IN: 食事 1.0L, 飲料水 0.3L, 飲み水 1.2L
OUT: 尿・便 1.6L, 呼吸や汗 0.9L

災害時の口の環境の特徴

唾液分泌量低下 口腔ケア用品の不足 洗面所の不備

歯ブラシの種類

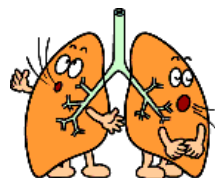
口腔内が不潔になる



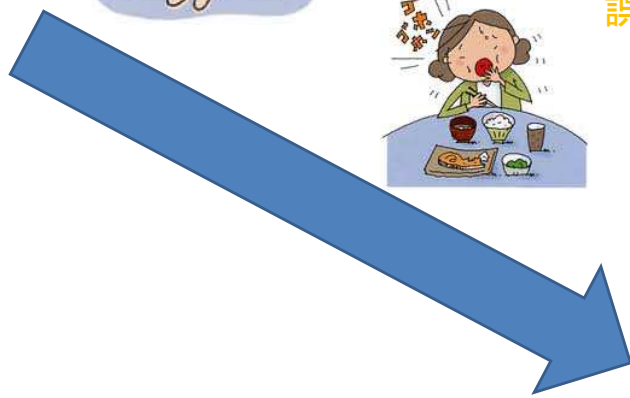
生活不活発



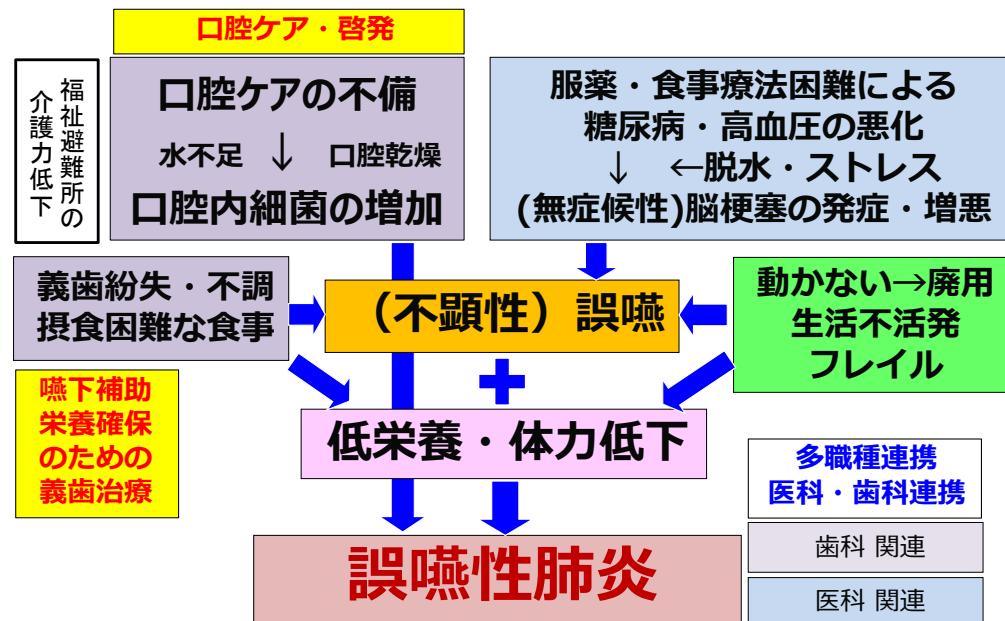
誤嚥おきやすい



肺炎

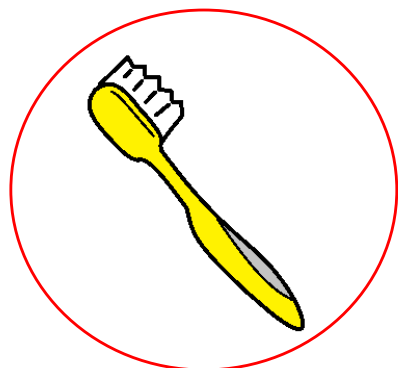


災害時肺炎の成因



足立了平, 災害歯科医学(医歯薬出版)第3刷 より改変追記

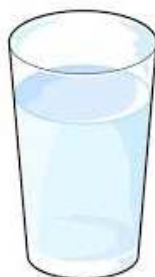
足りないもの



「口腔ケア用品」



「人」



「水」

被災直後に欲しかったもの

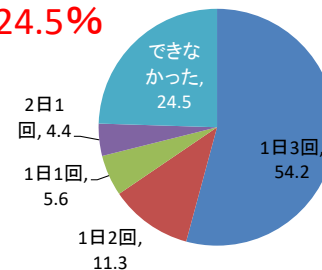
患者さんたちへのアンケートより

アンケート総数997(男性340、女性648、不明9)

年齢分布 20歳未満46、20歳代138、30歳代149、40才代212、50歳代199、60才代188、70歳以上59、不明6

歯みがきについて

できなかった, 24.5%



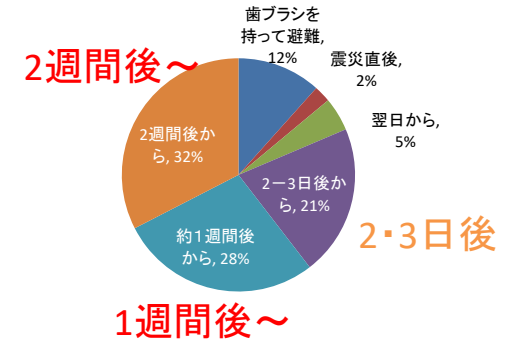
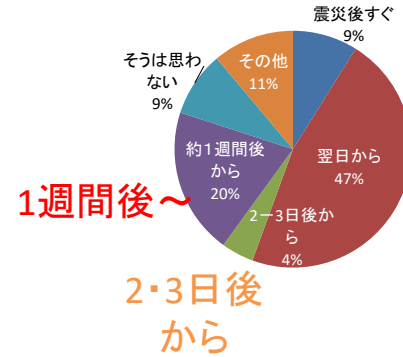
東日本大震災被災者における
口腔衛生状況と口腔内環境に関する調査報告

2011年3月30日~4月1日 宮城県南三陸町の避難所6か所、46名



「口の中を清潔にしよう！」
と思うことができた時期

歯ブラシが入手できた時期



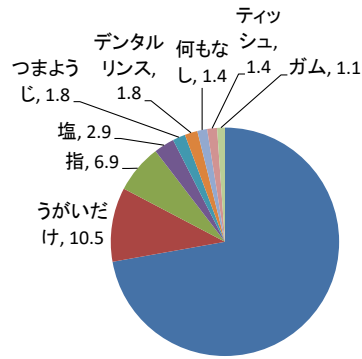
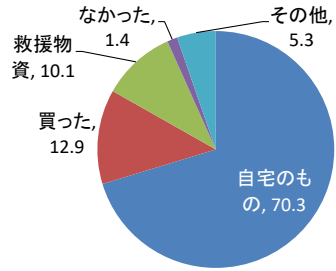
n=42

n=44



歯ブラシの確保

歯ブラシがない場合の
代わりについて



何もできなかつた, 72.2%

震災でわかつた歯と食のはなし 神戸市歯科医師会 新風書房 平成7年10月22日

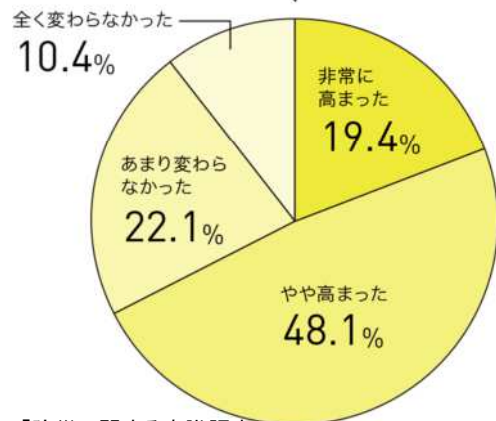
緊急避難時の持ち出し袋に
みなさん、何を備えているの？

3.11以降の防災意識を大調査！

SUNSTAR RESEARCH
私たちが学んだこと。

RESEARCH ①

東日本大震災以降、
あなたの防災意識は高まりましたか？



(調査概要) サンスター「防災に関する意識調査」
対象者: 全国20~60代男女 1,000人 調査日: 2021年2月20日

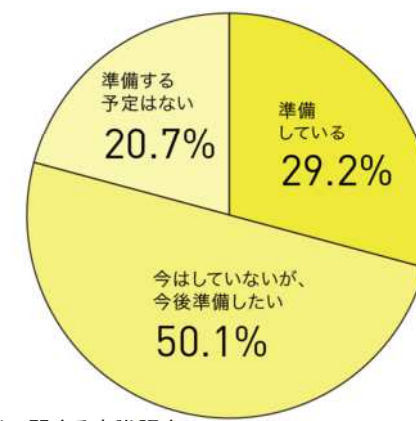
緊急避難時の持ち出し袋に
みなさん、何を備えているの？

3.11以降の防災意識を大調査！

SUNSTAR RESEARCH
私たちが学んだこと。

RESEARCH ②

あなたのご家庭では、
非常用持ち出し袋(防災袋)を準備していますか？



(調査概要) サンスター「防災に関する意識調査」
対象者: 全国20~60代男女 1,000人 調査日: 2021年2月20日

n=1,000

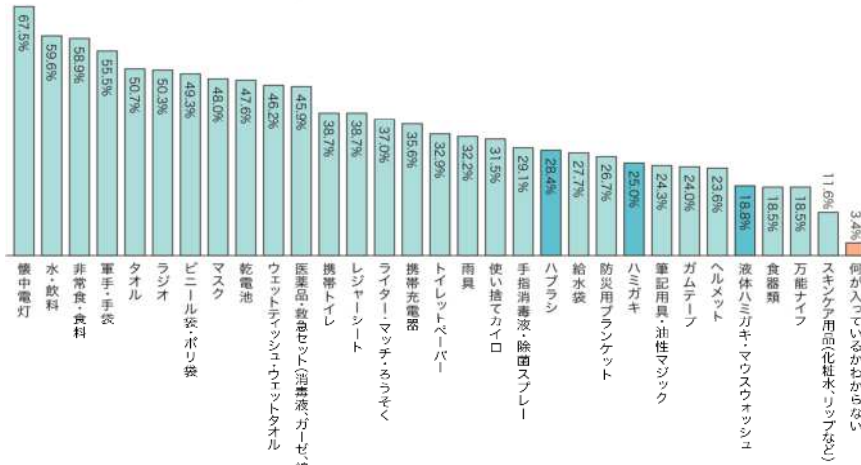
緊急避難時の持ち出し袋に
みなさん、何を備えているの？

3.11以降の防災意識を大調査！ 私たちが学んだこと。

RESEARCH ③

非常用持ち出し袋(防災袋)に備えているものは何ですか？

複数回答 n=292

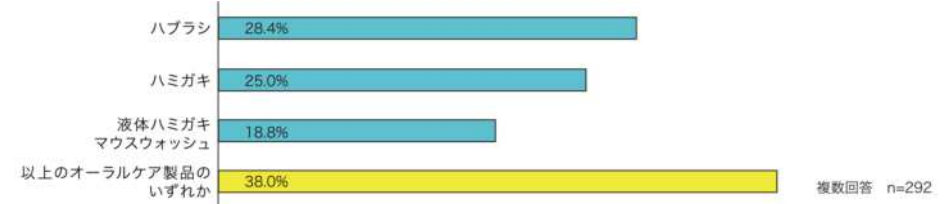


(調査概要) サンスター「防災に関する意識調査」
対象者: 全国20~60代男女 1,000人 調査日: 2021年2月20日

緊急避難時の持ち出し袋に
みなさん、何を備えているの？

3.11以降の防災意識を大調査！ 私たちが学んだこと。

高くなってきたオーラルケア意識



防災袋を備えている方の約3人に1人が、ハブラシ・ハミガキ・液体ハミガキなど、何らかのオーラルケア製品を備えていました。既製品の防災袋には、このジャンルの製品が入っていないケースが多いため、意外にも多くの方が自身で準備されていることがわかります。東日本大震災の際に、避難所でのオーラルケアの重要性がメディアなどで多く取り上げられたことが影響しているのかもしれませんが。水が貴重になる災害時、液体ハミガキなど水なしでも使える製品が、今後ますます選ばれるようになることが予想されます。

(調査概要) サンスター「防災に関する意識調査」
対象者: 全国20~60代男女 1,000人 調査日: 2021年2月20日

明日、災害が起きたら？ 3.11から10年が経った今、災害への 備えを見直そう

東日本大震災から10年目を迎える2021年—岩手・宮城・
福島の被災経験者1,000人に防災グッズに関する意識調査
を実施

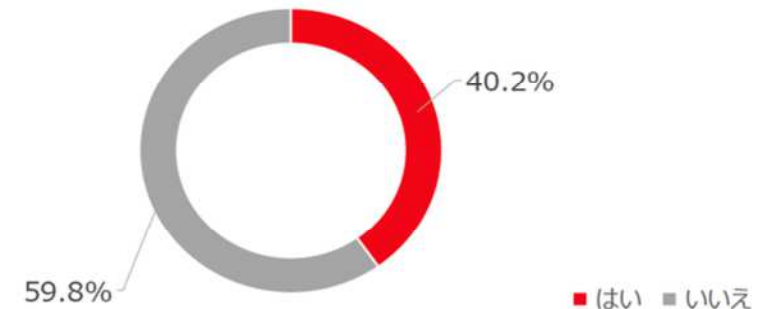
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 コンシューマーカンパニー
2021年2月26日 09時00分

【調査方法について】

- 調査概要: 岩手・宮城・福島の被災経験者に防災グッズに関する意識調査
- 調査対象: 岩手・宮城・福島の被災経験者 1000人 (20~60代の男女各100名)
- 調査方法: オンライン調査
- 調査期間: 2021年2月5日~2021年2月9日
- 調査実施機関: 株式会社 Grill

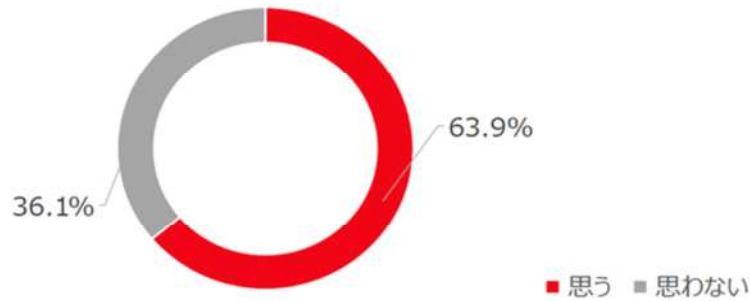
現在、防災セットは自宅に準備し ていますか？

「防災キットを用意している」と回答した被災経験者は全体のうち約4割と、過半数が防災キットの備えがないことが明らかに。年代別に見ても、防災キットの備えが最も高かった60代でも48%と半数に満たなかった。一方で、防災キットの備えが最も少なかった世代は40代で、「用意している」との回答者は35.5%となった。

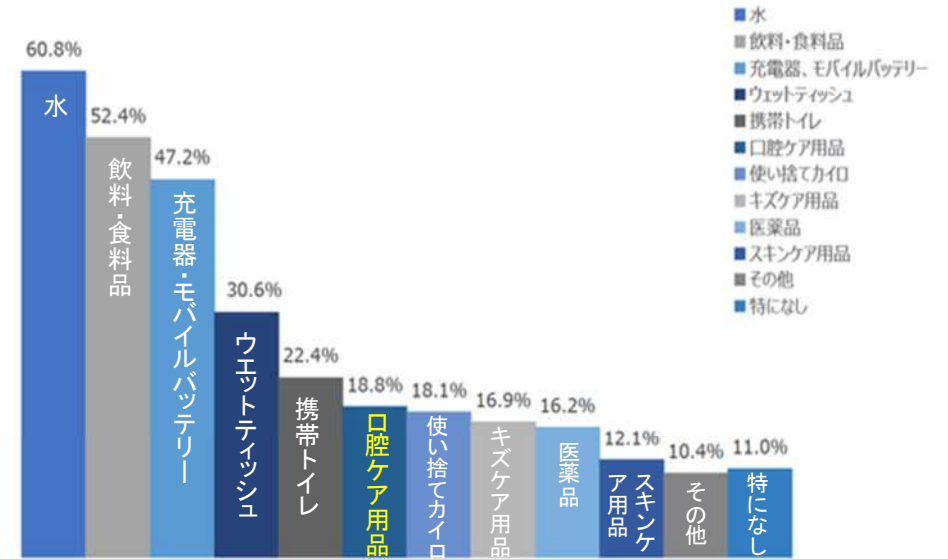


震災当時、もっと防災セットや生活必需品を用意しておけばよかった

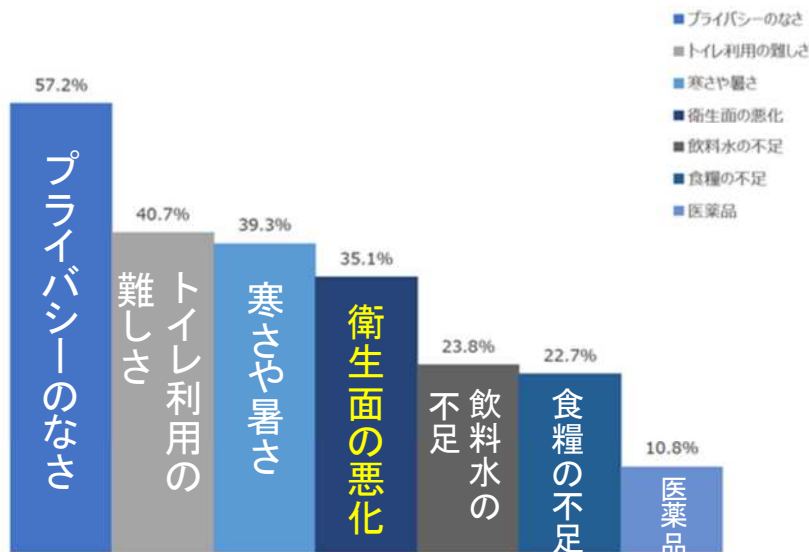
震災当時を振り返って「もっと防災の備えをしておけばよかった」と感じる割合は、全体のうち約64%と過半数を大きく超えている。年代別に見ると、特に50・60代女性の7割以上がより日頃の備えをしておけばよかったと回答している。



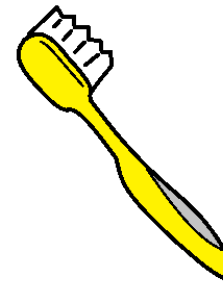
被災した際になくて困ったもの、必要だったと気づいたもの



避難所で生活した際に不便だった／困ったこと



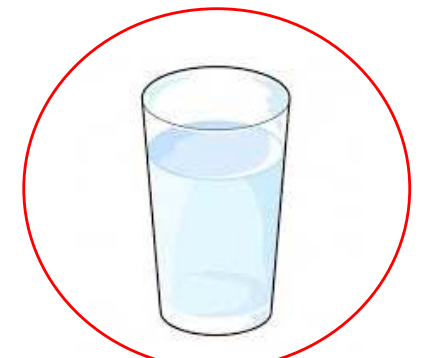
足りないもの



「口腔ケア用品」



「人」



「水」

被災直後に欲しかったもの

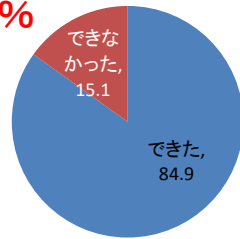
患者さんたちへのアンケートより

アンケート総数997(男性340、女性648、不明9)

年齢分布 20歳未満46、20歳代138、30歳代149、40才代212、50歳代199、60才代188、70歳以上59、不明6

歯みがきにおける水の確保

できなかった, 15.1%

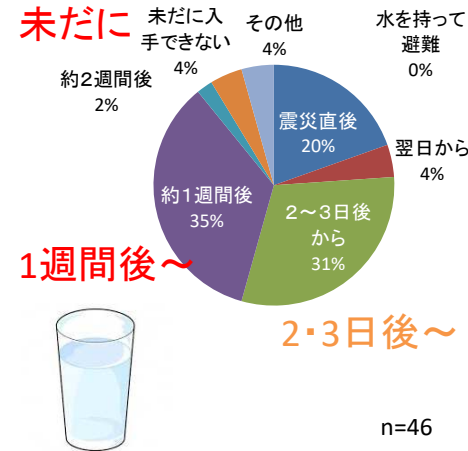


震災でわかった歯と食のはなし 神戸市歯科医師会 新風書房 平成7年10月22日

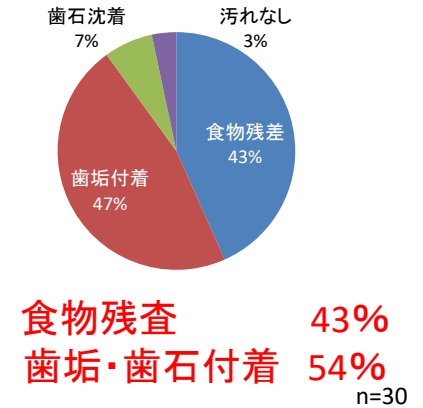
東日本大震災被災者における 口腔衛生状況と口腔内環境に関する調査報告

2011年3月30日~4月1日 宮城県南三陸町の避難所6か所、46名

口をゆすぐ水が 入手できた時期



義歯の汚れ



Sunstar Group
NEWS

長引くコロナ禍で、3人に1人が新たなオーラルケア習慣をスタート 洗口液・デンタルリンスの使用が増加

~新型コロナウイルス感染症の流行による生活習慣の変化に関する調査~

2021年05月18日

<調査概要>

対象エリア: 全国

対象者:

20歳~69歳の男女 1,000人 ※10歳刻み/各100名で均等に割付
新型コロナウイルスが流行する前(2020年3月以前)の生活と比べて、
今の生活に変化があった人

調査日: 2021年4月21日

方法: インターネット調査

図1 新たに始めたオーラルケア習慣の内訳 (MA)

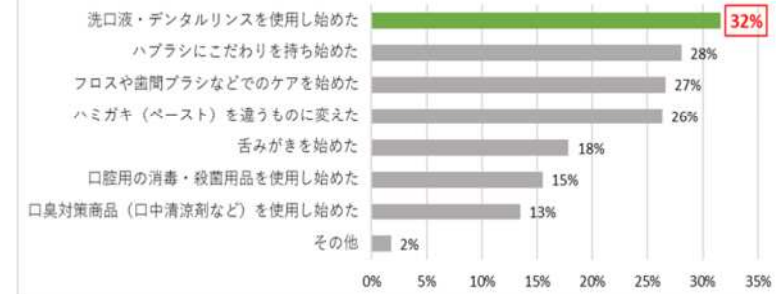


図2 洗口液・デンタルリンスの使用回数が増えた人の割合



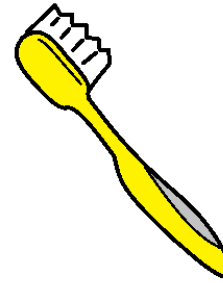
【お口に対する意識が向上】

オーラルケア意識は63%の人に变化が見られ、前年(57%)より7ポイント増えました。意識の变化として最も多くあげられたのは「マスクをすることで、自分の口臭が気になるようになった(25%)」、次いで「口の中の衛生状態を意識するようになった(17%)」、「歯みがきが丁寧になった(17%)」、「歯みがきの1回の時間が長くなった気がする(15%)」など、お口に対する意識の向上が見られました。

【3人に1人が新たなオーラルケア習慣をスタート】

3人に1人が新たなオーラルケア習慣を生活に取り入れ、そのうち、「洗口液・デンタルリンスを使用し始めた」人が最多(図1)。また、洗口液・デンタルリンスを使っている人では、「使用回数が増えた」と回答した人が46%にのぼり、前年の16%と比べ30ポイント上昇しました(図2)。その理由として、「手軽に口内を殺菌できるから」、「口腔内の清潔を意識するようになった」、「口臭が気になる」など、長引くコロナ禍での生活において、洗口液・デンタルリンスの重要性が高まったことが推察されます。

足りないもの



「口腔ケア用品」

「人」

「水」

+ 洗面所

覚えてください、防災にオーラルケア。

災害が大発生した際には、まず最初に食料や水、応急処置の必需品が求められます。「1日でも、食を動かさなくても大丈夫!」(それらも備えられる)と準備をお願いします。しかし、「食料も足りない」というような緊急的な状況に、お口を清潔に保つことは重要な役割があります。

■ 災害時、歯みがきができない状況に備えましょう。 ■ 災害時の備えに、歯磨き用ジェルや歯磨きシートがおすすめです。 ■ 災害時の備えに、歯磨き用ジェルや歯磨きシートがおすすめです。 ■ 災害時の備えに、歯磨き用ジェルや歯磨きシートがおすすめです。

健康は、おうちから。災害時の備えにオーラルケアを。

SUNSTAR

お口の先生、おうちの方へ。お口の先生、おうちの方へ。お口の先生、おうちの方へ。

災害時に気をつけたいオーラルケアについて

肺炎を防ぐために、歯みがきをしましょう。

口は菌への入り口です。清潔な生活や水不足で口の中を清潔に保つことができないと、高齢の方では顕著性(ごえんせい)肺炎がおこりやすくなるので注意が必要です。阪神淡路大震災では、震災に関連した肺炎で200人以上が亡くなっています。感染症対策も多かったのではないかと、私たちは考えています。

汚れた入れ歯も、防災をおこしやすくすると考えられます。

口の中を清潔に保つためには、入れ歯の汚れを落とすことも大切です。歯磨きには、できるだけはブラシを落とすようにしましょう。また、夜、寝る時には必ずしましょう。

- インフルエンザ予防にも、オーラルケアは効果的だといわれています。
- 血糖値のコントロールのために、歯磨きの手取りが大切です。
- 歯肉を取る回数が増えたと、歯みがきが十分にできない状況が続く長く、子供の歯が抜けやすくなります。

「防災用品チェックリスト」

基本品目38点 必ずお持ちください。必ずお持ちください。必ずお持ちください。

品目	数量	備考
1	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
2	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
3	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
4	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
5	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
6	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
7	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
8	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
9	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
10	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
11	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
12	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
13	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
14	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
15	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
16	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
17	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
18	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
19	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
20	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
21	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
22	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
23	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
24	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
25	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
26	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
27	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
28	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
29	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
30	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
31	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
32	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
33	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
34	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
35	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
36	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
37	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機
38	1	ソーラー式、電池式で使い捨て可能な歯磨き機

サンスター
**防災オーラルケア
ハンドブック**

(このハンドブックも非常持ち出し袋に入れてください)

覚えてください、防災にオーラルケア。

防

SUNSTAR

オーラルケア用品は、重要な防災グッズのひとつです。

3ヶ月に一度は、防災用品点検の日。

災害時のオーラルケアに、水が少なくても使いやすい「液体ハミガキ」と「ハブラシ」をご用意ください。

サンスター株式会社 〒669-1195 大阪府高槻市春日3-1
http://jp.sunstar.com

台風への備え、チェックリストで確認 専門家「早めの避難、ちゅうちょせず」

2020/9/4 19:20 (JST)9/5 09:05 (JST) updated
©株式会社熊本日日新聞社

非常用品チェックリスト		※熊本県防災ハンドブック、内閣府資料より		
非常持ち出し品				
両手が見えるリュックサックなどを「非常用持ち出し袋」として準備。家族構成などを考え、必要なものを必要な分だけ入れ、玄関などすぐ持ち出しやすい場所に置いておく				
貴重品類	現金通帳 印鑑 健康保険証、免許証など(コピー)	生理用品 おむつのシート 女性 サニタリーショーツ 中身の見えにくいおみ袋 防犯ブザー、ホイッスル		
避難用具	懐中電灯 携帯ラジオ 携帯充電器、予備の乾電池 ヘルメット、防災ずきん 厚手の手袋	大人用紙パンツ つえ 補聴器 高齢者 入れ歯 入れ歯用洗浄剤 歯のケア 歯のケア デリケートソーンの洗浄剤		
生活用品	毛布 ライター、マッチ ナイフ 携帯用トイレ ウエットティッシュ 洗面用具 歯ブラシ、歯磨き粉 タオル ペーパー、ノート	備蓄品 救助が届くまでの数日間(最低3日)を自動設定できるような準備。取り出し、並びやすいようケースにまとめて、避難や避難、キッチン、押し入れなどに小分けしておく	備蓄品 レトルト食品(ごはん、おかゆなど)、アルファ米 インスタントラーメン、カップみそ汁 飲料水 給水用ポリタンク カセットコンロ ティッシュペーパー、ウエットティッシュ ラップフィルム 生活用品 紙皿、紙コップ、わりばし 簡易トイレ 水不要のシャンプー ポリ袋 ロープ 工具セット ほうき、ちりとり 長靴	
救急用品	お薬手帳 胃薬、便秘薬、持病の薬 生理用品 絆創膏 包帯	防災情報 避難情報や気象情報、大雨洪水の警戒危険度分布、土砂災害のリスク情報、道路防災情報など		
非常食品	栄養補助食品 あめ、チョコレート 飲料水	国交省ハザードマップポータルサイト https://disaportal.gsi.go.jp/		
衣料品	下着、靴下 長袖シャツ、長ズボン 防寒用ジャケット、雨具 ひもなしのスニーカー 携帯用カイロ	防災情報くまもと https://portal.bousai.pref.kumamoto.jp/?p=top		
その他	マスク 消毒液 体温計			
子ども	ミルク(キューブタイプ) 使い捨てほ乳びん 離乳食 携帯カトラリー(スプーンなど) 子ども用紙おむつ お尻拭き 携帯用おしよけシート ネックライト 抱っこひも 子ども用靴			

Menu

- 避難所のインフラと避難所での生活
- 初期の保健対応と歯科の必要性
- 災害時の歯科
- コロナ禍の避難所
- なぜ、避難所？どんな対策？
- 歯科の体制
- 支援の連携

災害時の歯科の役割

連携先

身元確認

- ご遺体の歯科的所見を採取する
- 生前歯科所見を収集する
- 照合して意見書を書く

警察
海上保安庁
監察医
など...

歯科医療

- 歯科医療提供体制を継続・なるべく早く復旧する
- **新たなニーズに対する応急歯科対応をする(救護所・避難所など)**

災害拠点Hp
DMAT/JMAT
日本赤十字社
災害医療Co
など...

歯科保健

- 地域の歯科保健管理を継続する
- **新たなニーズに対する歯科保健活動を行う(避難所・介護福祉施設・仮設住宅など)**

自治体/保健所
保健センター
地域の事業所
地域包括支援センター、など...

災害時口腔ケアの実際

1
歯ブラシ、歯間ブラシによる清掃指導

口腔清掃が不十分だと、歯周病や口内炎などを発症したり、症状が悪化するため、少量の水でも出来るうがいや、歯みがきなどの指導を行います

2
児童に対する食事指導

支援物資には菓子パンやお菓子なども多いため、間食指導・歯みがき指導により食生活の平常化を目指します

3
高齢者に対する入れ歯の洗浄、補水指導

高齢者の避難所生活では、入れ歯の清掃不足、水分補給の不足による脱水、不十分な食事による体力低下などで、呼吸器疾患など様々な疾患にかかりやすくなるため、予防のための指導を行います

4
集団に対する啓発活動

個別の指導とともに、掲示物やパンフレットなどを通じて、被災者の方々が適切な生活習慣を取り戻せるよう、サポートを行います

歯周病の悪化、う歯の発生、口内炎、発熱(誤嚥性肺炎)などの予防

災害・避難所生活でも むし歯に負けない!!

避難所生活が長期にわたると子どもたちのむし歯もできやすくなります。
子どもたちの口腔の健康を守りましょう

気をつける3つの約束
食事は決められた時間に
早起・早起きを!
寝る直前の生活!

甘いおやつやお菓子を
だらだら食べしない!
時間を決めて食べよう!

歯みがきができないから
食後にキシリトールガム
シュガーレスガムを
よく噛む!!

緊急時の簡単!お口のケア方法!!

水が少ない、または使えない場合の歯みがき方法
コップに少量の水を注ぎ、水は1日に数回の
ザリザリ入れ、歯ブラシを
歯の表面を磨きます。2週に1回は歯のケア
は必ず行ってください。ア
ンチバイオフィームの
使用、歯下剤の使用も
有効です。

呼吸をしない!
口呼吸は口の中を乾燥させ、
唾液の分泌が減少し、
歯の表面が乾燥し、
歯垢が付きやすくなり、
歯の健康が損なわれます。

唾液をたくさん出す方法
唾液は歯を酸から守ります。
●食事のついでに水を飲む。口に含んで
飲む。
●唾液腺を刺激する。おしゃべり、
噛む。
●下あごの肉を噛む。噛むと、
唾液腺が刺激され、唾液が
たくさん出ます。

水不足により歯みがき、うがいが不十分となり口の中の細菌が増殖します。
歯肉炎や歯周炎、歯槽膿漏などの炎症、歯肉の赤腫や出血をきたします。
避難所での必要な清掃に加え、歯磨き水不足からの清潔状態が保てず、歯磨き水で歯が乾く、
口の中の細菌が増殖し、歯肉炎や歯槽膿漏につながったと考えられています。

了らぬから早く!! 一般社団法人 日本小児歯科学会 <http://www.jpapd.or.jp/>

お口のケアで、健康づくりを。

災害 時は、過度のストレスや緊張から唾液が減り、水の不足等によって生活が乱れ、口腔ケアがおろそかになりがちです。

口腔 内を清潔に保てないと、誤嚥性肺炎などの呼吸器感染症を引き起こしやすくなります。

毎日 の生活から、ていねいな口腔ケア(歯磨き、うがい)や入れ歯の清掃を心がけることが、災害時への備えになります。

口腔ケアは、歯周病の悪化や 口内炎、発熱(肺炎)の予防 になります。

神奈川歯科大学大学院 横須賀・湘南地域災害医療歯科学センター
文科学部歯学部口腔内科学系歯学専攻室 120-3004 (平成24年～平成26年)

歯みがきと ブクブクうがいで 肺炎を 予防しましょう!

公益社団法人 日本歯科衛生学会

うがいをしましょう

口の周りの筋肉は思ったよりも衰えている方が多いものです。「うがい」をすることで唇・頬・舌の力が鍛えられます。毎日することで舌から唾液がすくう海綿です。自分には早いと思ってる人も、予防のために是非お試しください。

右の頬で音を出し
ブクブク 10回

左の頬で音を出し
ブクブク 10回

両方音を出して
ブクブク 10回

- しっかりと唇が閉じて水が口から漏れませんか?
- 水がのどに入ってムセませんか?
- ブクブクと大きな音が出ましたか?
- 30回うがいすると疲れませんか?

毎日続けて行うことで咀嚼力(噛む力)や
嚥下力(飲み込む力)を保つことができます。

避難所などに掲示する 口腔衛生管理啓発ポスター

歯磨き粉は 感染の危険性を避けるため 自分専用

を使用しましょう!

(一社) 福岡県歯科衛生士会

1回 **3** ブッシュ
お口に含み
20 秒間ブクブクして
吐き出します。

(一社) 福岡県歯科衛生士会

歯ブラシは 上を向けて保管 しましょう!

歯ブラシを清潔に保ちましょう!

(一社) 福岡県歯科衛生士会 © 2018 DPHD

歯科用物品の説明書

マウスウォッシュ (洗口液)
アルコールフリー

- 水がない場合、うがいの水の代わりに使用します。
- マウスウォッシュを口に含み20秒ほどブクブクして吐き出します。
- 歯磨き剤がない場合に含みブクブクして吐き出します。
- お口の乾燥防止(アルコールフリー)

入れ歯 安

- 入れ歯がゆるい場合などにも、歯磨き剤を歯の裏面に塗ります。

入れ歯 洗浄剤

- ①歯磨き剤は入れ歯を洗し、ブラシでしっかり磨き洗います。(歯磨き剤は歯肉に傷つけないでください)
- ②水を入れた入れ歯ケースに洗浄剤を入れ保管します。

入れ歯 ケース

使用回数が増えるほど歯を休めるためにも入れ歯ケースに入れて保管しましょう。

- 入れ歯ケースに入れるときは…
- 入れ歯ケースに入れるときは…
- 入れ歯ケースに入れるときは…

入れ歯専用歯磨き粉
殺菌力

食後は入れ歯を洗い、入れ歯の上に歯磨き粉を塗り、入れ歯の上をブラシでしっかり磨き洗ったあと、水で洗います。

殺菌力
歯肉や歯茎にやさしく歯を磨くことができます。また、歯肉や歯茎を傷つけないで歯を磨くことができます。

歯磨き粉を
磨くときに
入れ歯専用の
歯磨き粉です。

(一社) 福岡県歯科衛生士会

被災地域・避難所での 口腔ケア活動

避難所の巡回



仮設住宅の巡回
(1ヵ月後～)



※自宅の要援護被災者も含む

歯科保健医療
関係者

- 歯科医師会
- 歯科衛生士会
- 歯科技工士会
- 自治体歯科保健担当者
- 歯科大学
- 歯科衛生士 / 歯科技工士養成校
- 地域歯科関係者

福祉避難所の巡回



中長期的支援活動
(～数年間)



大規模災害発生時における歯科保健医療の役割(厚生労働科学研究費補助金「大規模災害時における歯科保健医療の健康危機管理体制の構築に関する研究」研究班)

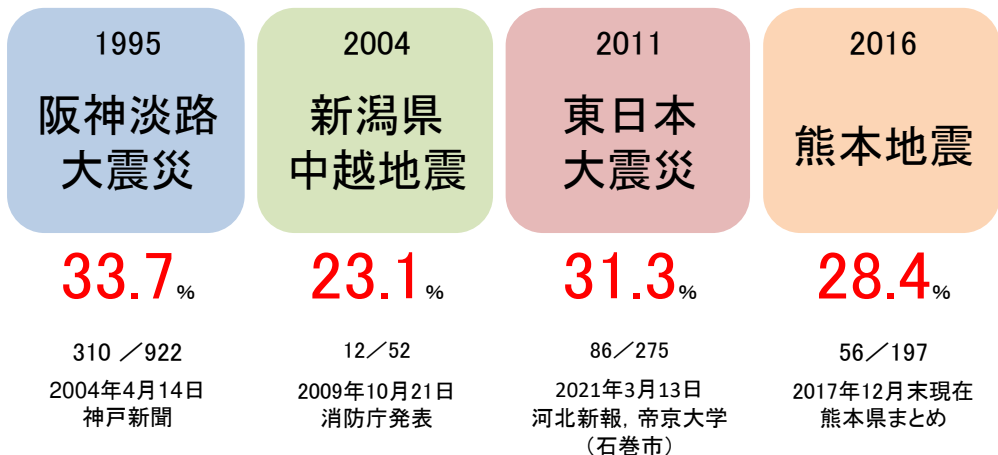
震災関連死因、呼吸器・循環器系疾患が5割超

2017/9/26 21:55 熊本日日新聞

震災関連死189人の主な死因
(8月末現在、県中間まとめ)

分類	人数	割合(%)
呼吸器系の疾患 (肺炎、気管支炎など)	53	28.0
循環器系の疾患 (心筋梗塞、くも膜下出血など)	50	26.5
内因性の急死、突然死	28	14.8
自殺	16	8.5
感染症(敗血症など)	14	7.4
腎尿路生殖器系疾患 (腎不全など)	6	3.2
消化器系疾患(肝不全など)	3	1.6
その他(アナフィラキシー ショック、出血性ショックなど)	19	10.0
合計	189	100.0

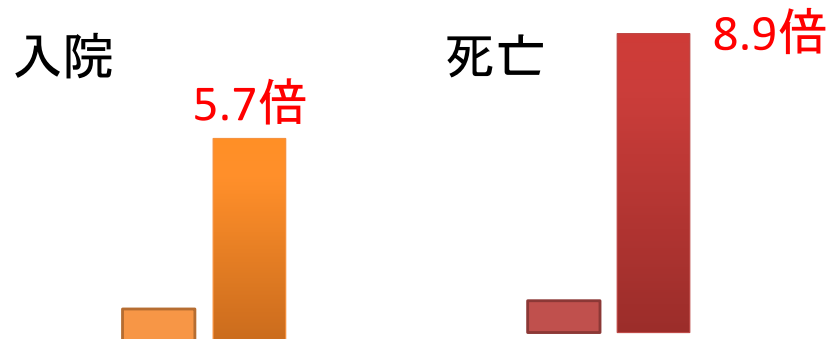
呼吸器疾患＝災害関連死の30%



災害関連疾病の予防を目的とした災害時
要配慮者等に対する**健康支援活動が重要**

肺炎の発生率は、3ヵ月間有意に増加

最大の増加を示したのは震災後2週間

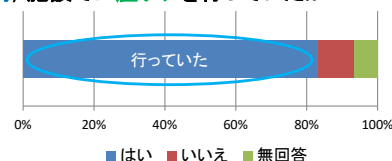


- 90%は65歳以上の高齢者
- 避難所・介護施設からの入院患者数が多かった
- 死亡率は、介護施設からの入院は45%!

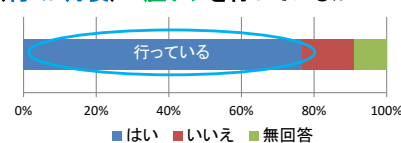
被災地 介護保険施設における 看護・介護職員を対象とした実態調査

調査施設：東日本大震災被災地 ○○市 特別養護老人ホーム 2施設
調査対象：90名（看護職12名、介護職64名、その他14名）

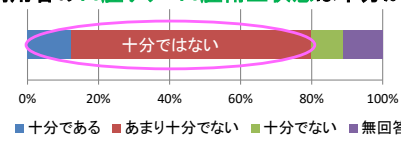
震災前、施設で口腔ケアを行っていたか？



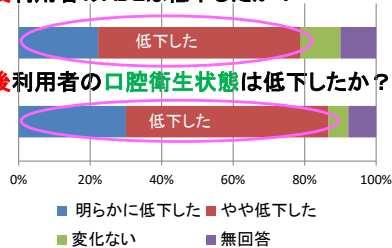
震災後(約3か月後)口腔ケアを行っているか？



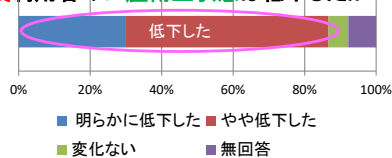
現在の利用者の口腔ケア・口腔衛生状態は十分か？



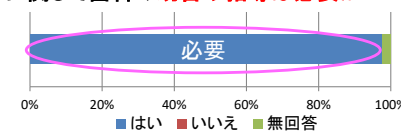
震災後利用者のADLは低下したか？



震災後利用者の口腔衛生状態は低下したか？



口腔ケアに関して歯科の助言や指導は必要か？



社会福祉施設に対する中長期的な支援の必要性

田中彰（日本歯科大学新潟病院口腔外科教授）

災害時要配慮者（要援護者）

平成25年6月 災害対策基本法改正

災害時要配慮者

防災施策において特に配慮を要する方（要配慮者）

高齢者・有病者
身体・知的・精神障害者
乳幼児・妊産婦
外国人
旅行者
等

避難行動要支援者

災害発生時の避難等に
特に支援を要する方
避難行動要支援者名簿の
作成を義務付け

令和3年5月 災害対策基本法改正

個別避難計画の作成努力義務

地震は肺炎による死亡のリスクを増加させる 津波はそのリスクをさらに増加させる

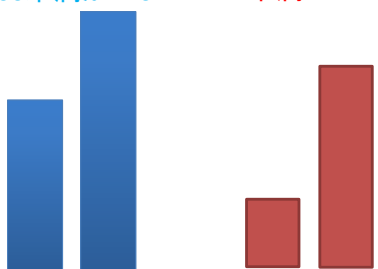
Shibata Y, Ojima T, Tomata Y, et al. Characteristics of pneumonia deaths after an earthquake and tsunami: an ecological study of 5.7 million participants in 131 municipalities, Japan. BMJ Open. 2016 Feb 23;6(2):e009190

- 岩手・宮城・福島県の全131自治体における2010-2012の住民調査を使用
- 岩手・宮城・福島県における肺炎による死亡数は地震後3県において増加

前後1年の肺炎死数

内陸93自治体 沿岸38自治体

100未満が120へ 50未満が90へ



- 1年後の肺炎による死亡数は、1年前のものに比べて1.14倍

標準化死亡比

- 第1週目から第12週目にかけて、有意に増加。2週目から4週目は、沿岸部自治体において2倍に近く高かった。
- 2週目における標準化死亡比は沿岸部自治体2.49 (95% CI 2.02 to 7.64)、内陸部自治体1.48 (95% CI 1.24 to 2.61)であった。沿岸部自治体の標準化死亡比は内陸部よりも高かった。

災害時の口腔ケア

時期	対象	場所	問題点	内容	対応者
超急性期～急性期	有病者	病院	易感染性	徹底した個別口腔ケアの提供	看護師、歯科衛生士、歯科医師、など
超急性期～中長期	要配慮者	福祉避難所／高齢者・障害者施設	介護力ダウン、ライフラインダウン	個別口腔ケア・指導、口腔ケア用品の提供	歯科衛生士、歯科医師、言語聴覚士、介護福祉士、など
		在宅	孤立（情報不足、交通手段不足）		
急性期～慢性期	一般	避難所	環境の不備（洗面所、うがい水、など）	口腔ケアの啓発、口腔ケア用品の提供	歯科衛生士、歯科医師、保健師、など
慢性期～中長期	一般要配慮者	応急仮設住宅 災害公営住宅	孤立（情報不足、交通手段不足）	口腔ケアの啓発、口腔機能の維持・向上	歯科衛生士、保健師、など

「歯科医院の防災対策ガイドブック」医歯薬出版 より改変

時間的経過と歯科保健医療支援活動

フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3 以降
超急性期	急性期	亜急性期 以降

口腔顎顔面外傷への対応

応急処置, 後方支援病院への搬送

応急歯科診療

定点診療: 歯科医療救護所→仮設歯科診療所

巡回診療: 避難所巡回診療

災害関連疾病の予防

病院・高齢者介護施設・福祉避難所巡回口腔ケア	地域歯科保健活動 訪問口腔ケア活動 口腔機能向上 介護保険施設 応急仮設住宅 災害公営住宅 ・ 居宅
避難所巡回口腔ケア	
在宅巡回口腔ケア	
口腔衛生指導/口腔衛生啓発活動	
警察歯科医会活動 歯科的身元確認 個人識別資料の採取と照合	

中久木康一: 災害時の口腔保健(安井利一ほか編: 口腔保健・予防歯科学). 医歯薬出版, 東京, 2017, 282.

歯科が初期にすべきこと

- 避難所などでの口腔ケアの「環境」対策 (JRAT等との連携)と啓発
- 福祉避難所・施設・在宅などの要配慮者に対する口腔ケア支援体制の確認と支援
- 歯科医院の平常時の機能の回復
- 平常時の地域歯科保健活動の再開

Menu

- 避難所のインフラと避難所での生活
- 初期の保健対応と歯科の必要性
- 災害時の歯科
- コロナ禍の避難所
- なぜ、避難所?どんな対策?
- 歯科の体制
- 支援の連携

個別アセスメントできず

- 各人には声をかけられない
- 福祉避難所や在宅の評価も、保健師を經由しての情報待つのみ
- むしろ後方支援的
- 大きな避難所で相談ブースをつくっても数人しか相談は無い
- 致し方なく集団アセスで記録続けるしかない
- 会議には出席、これからの地域連携のメンバーにはとどまれるか
- 復興リハもコロナ再拡大にて延期

図1：新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)に対する歯科の対応

1. 医療としての対応

- (1) 歯科診療の個別化、および感染防御体制の徹底による、感染機会の軽減。
地域への歯科医療の提供は継続するが、とくにエアロゾルの発生する診療は、緊急性がなければ延期も考慮。
- (2) 生活を支えるために必要な口腔ケアの、感染防御体制の見直しと継続。
- (3) 歯科の医療資源に余裕があれば、保健医療全体へ提供して貢献。

2. 保健としての対応

- (1) 新たに設定された療養場所（ホテル）における口腔ケアの啓発。
- (2) ステイホームにおける口腔ケアの啓発
(通常は学校や地域で対面で行う歯科保健・歯科疾患予防活動のオンライン化など)。

GUEST EDITORIAL, ザ・クインテッセンス2020年7月号

GUEST EDITORIAL

新型コロナウイルス感染症 に対する歯科の対応

保健医療体制の一部として、 歯科はどうするべきなのか

中久水 一

東京歯科大学の歯学部附属歯科診療科の科長として、2020年4月15日より、東京歯科大学の新型コロナウイルス感染症対策本部の副部長として、新型コロナウイルス感染症の対応に携わっています。

新型コロナウイルス感染症の全国的な対応に際して、4月7日に出された臨時政府対策本部は、4月15日から企業に拡大されたが、5月15日に全面的に解除された。5月15日に全面的に解除された。これを受けて、保健医療に近く働き出している(8月1日掲載)。

ただし、一部ではまだ、むしろは再開、火種がくすぶっている地域があり、予断を許さない。本稿では、必ずやるという新型コロナウイルス流行の第二波に向けて、歯科のこれまでの対応と、歯科が今後果たすべき役割を述べてみたい。

考文で整理した(1)は、過去の自然災害との大きな違いは、数ヶ月に渡って全国各地で発生し続ける可能性があること、そして、季節性による感染拡大に比べて感染を容易にできる集団が形成されるおそれではないこととなるだろう。

歯科の観点からの必要不急の対応には、「災害時緊急避難者に対する口腔ケアの継続」が考えられるものの感染拡大の懸念となってしまうリスクもあろう。歯や人に対して感染に耐えられる必要がある。

しかし、感染症発生直後のような緊急事態が、本誌に投稿されたような歯科診療が求められることなく、そ



図1 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対する歯科の対応

1. 医療としての対応

- (1) 歯科診療の個別化、および感染防御体制の徹底による、感染機会の軽減。
地域への歯科医療の提供は継続するが、とくにエアロゾルの発生する診療は、緊急性がなければ延期も考慮。
- (2) 生活を支えるために必要な口腔ケアの、感染防御体制の見直しと継続。
- (3) 歯科として医療資源に余裕があれば、保健医療全体へ提供して貢献。

2. 保健としての対応

- (1) 新たに設定された療養場所(ホテルなど)における口腔ケアの啓発。
- (2) ステイホームにおける口腔ケアの啓発(通常は学校や地域で対面で行う歯科保健・歯科疾患予防活動のオンライン化など)。

マスクをしたままでできる

お口の体操

～ 唇や舌、頬やのどの筋力アップをすることは全身の健康へとつながります。 美味しく安全に食べて健康に過ごしましょう ～

① 唇をしっかりと前に突き出す

② 左右にしっかりと引く

③ 大きく開ける

唇を閉じ、唇の内側で舌をくぐる回す

① 頬をふくらませます

② 頬をへこませます

③ 左右交互に頬をふくらませます

④ 唇をしっかりと閉じ、上下交互に舌をふくらませます

開口訓練

前舌保持嚥下訓練
(4回出しごっこ)

空気を漏らさないようにするのがポイントです!

食前や空き時間に5回～10回行いましょう

● 歯医者の人、おごりやすい人は、注意して行いましょう

● 歯医者の人、おごりやすい人は、注意して行いましょう

● 歯医者の人、おごりやすい人は、注意して行いましょう

マスクをしたままでできる

お口の体操

唇や舌、頬やのどの筋力アップをすることは全身の健康へとつながります。 美味しく安全に食べて、健康に過ごしましょう

(公社) 日本歯科衛生士会

新型コロナウイルス感染症予防のための 給食後の歯みがきスタイル指導

STOP! 感染拡大 COVID-19

POINT 1 洗口場が混まないようにしましょう

- ソールティスワッシュを飲む、並んで待つ。
- 密にならないために、時間をずらして行う。

POINT 2 歯みがき中の私語はやめましょう

- 歯みがきによる飛沫が飛び散るので、私語は控える。

POINT 3 歯みがき中は口を結んだ状態で、前歯の裏をみがくときは口を手で覆ってみがきましょう

- 前歯の裏をみがくときは、唇に飛沫が飛び散らないように注意。

POINT 4 うがいは少ない水で1～2回、吐き出すときは低い姿勢でゆっくりと

- フックがうがいはできる限り少ない水(10ml)くらいで行う。
- 水を吐き出すときは、はね飛ばないように低い姿勢からゆっくり吐き出す。

POINT 5 片付けるときには、歯ブラシの清潔に注意

- 使用した歯ブラシは流水下でよく洗い、水を切って乾燥させて保管する。

https://www.nichigakushi.or.jp/

給食後の歯みがきスタイル

新型コロナウイルスに気を付けよう!

手洗い場が混まないようにしよう。

1

歯みがき中の私語はやめよう。

2

歯みがき中は口を結んだ状態で、前歯の裏をみがくときは口を手で覆ってみがきましょう。

3

歯みがき中は口を結んだ状態で、前歯の裏をみがくときは口を手で覆ってみがきましょう。

4

うがいは少ない水で1～2回、吐き出すときは低い姿勢でゆっくりと。

5

片付けるときには、歯ブラシの清潔に注意。

歯ブラシはよく洗って水を切ってかわかしてからしよう。

一般社団法人 日本学校歯科医師会

ダウンロードはこちら [nichigakushi.or.jp/news/corona2.html](https://www.nichigakushi.or.jp/news/corona2.html)

その先にある
笑顔を守りたい
日本歯科医師会



日本歯科医師会公式チャンネル
3.37K subscribers

SUBSCRIBE

歯8020テレビ



口を閉じて歯みがき

その先にある
笑顔を守りたい
日本歯科医師会



日本歯科医師会公式チャンネル
3.37K subscribers

SUBSCRIBE

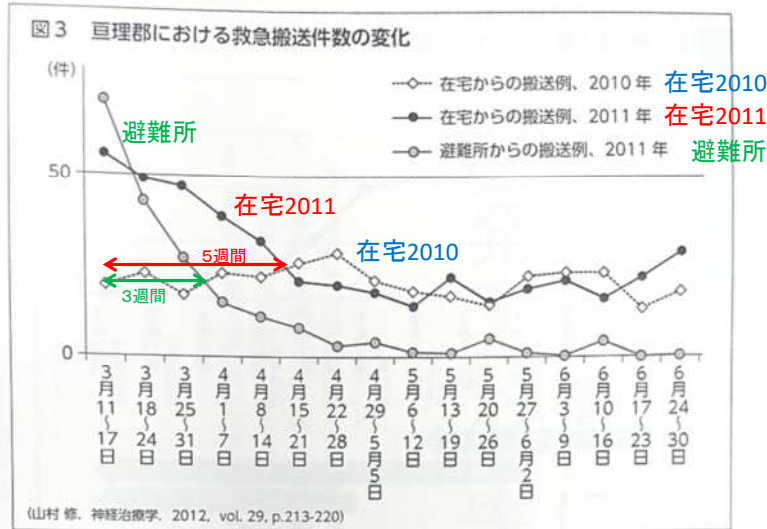
歯8020テレビ



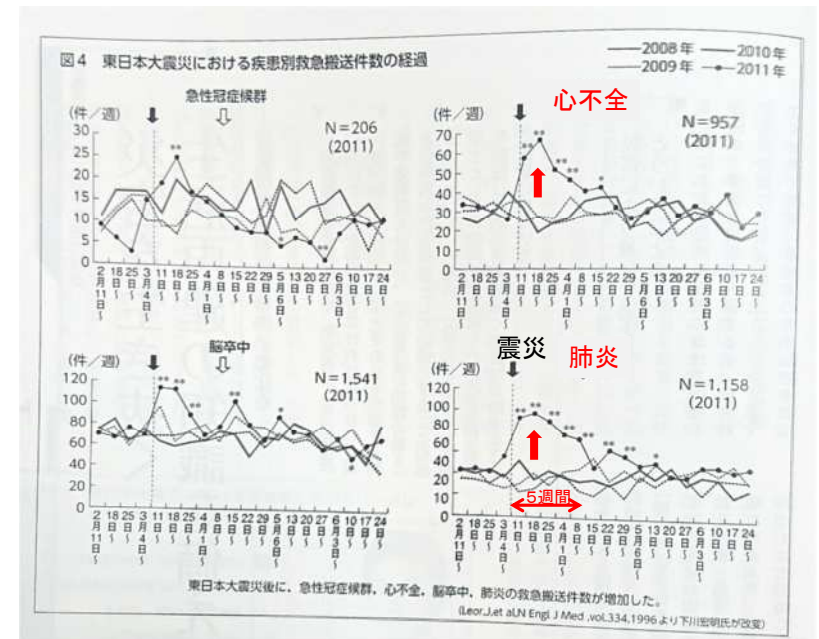
Menu

- 避難所のインフラと避難所での生活
- 初期の保健対応と歯科の必要性
- 災害時の歯科
- コロナ禍の避難所
- なぜ、避難所？どんな対策？
- 歯科の体制
- 支援の連携

対策は避難所中心
でいい？



山村修, 在宅被災者に多発する災害関連死
いのちと健康を守る避難所づくりに活かす18の視点 別冊地域保健
東京法規出版 2018/05/01



山村修, 在宅被災者に多発する災害関連死
いのちと健康を守る避難所づくりに活かす18の視点 別冊地域保健
東京法規出版 2018/05/01



表 巨理郡における救急搬送件数の比較 (避難所 vs 在宅)

	避難所	在宅		避難所	在宅
外傷・整形外科疾患	19	60	失神・意識消失	3	10
脳血管障害	3	41	呼吸不全	7	10
腹痛・急性腹症	7	29	薬物中毒・薬疹	0	10
心肺停止	5	28	けいれん	9	9
意識障害	6	20	不安神経症	2	8
めまい・耳鳴り	6	19	過換気症候群	0	7
肺炎	25	17	血圧異常	5	7
脱水・食思不振	7	17	閉塞性肺疾患	3	6
発熱・悪寒	16	14	動悸・不整脈	2	5
心不全	5	12	腎不全・透析	9	5
消化管出血	4	12	血糖異常	2	3
腹痛	3	12	上気道・下気道炎	5	3
胃腸炎	6	11	インフルエンザ	12	1
冠動脈疾患	4	11	溺水、低体温、凍傷	6	0

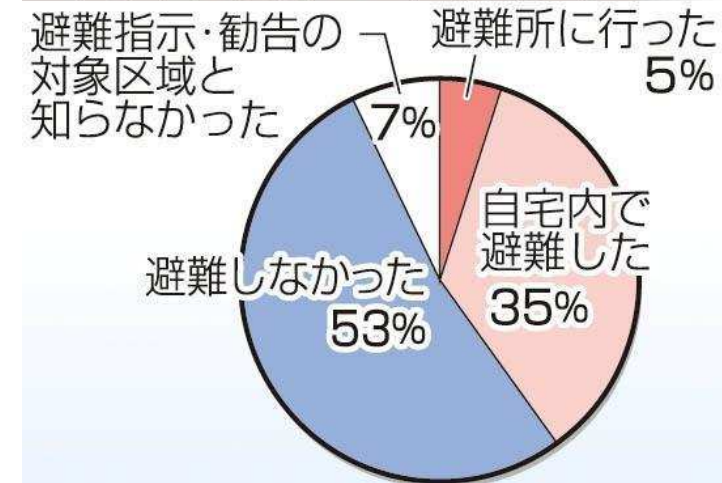
避難所 在宅
181 387
13.8% 4.4%

山村修, 在宅被災者に多発する災害関連死
いのちと健康を守る避難所づくりに活かす18の視点 別冊地域保健
東京法規出版 2018/05/01



「自宅で避難」35% 豪雨の避難指示・勧告区域
で本紙調査 2018/7/20 神戸新聞NEXT

西日本豪雨での避難行動



アンケートは12日午後から15日午後にかけて、ツイッターで実施。避難指示・勧告が発令された後の行動を選択式で尋ね、兵庫県内外の848人が回答した。

災害で、逃げおくれる人たち

- 災害時要配慮者
 - 高齢者・障害者
 - 妊産婦・乳幼児
 - 外国人
- その他には？
 - 避難できない事情がある
 - ・ 持病の管理／認知症
 - ・ 寝たきりの家族がいる
 - ・ ペットがいる



にほんごが にがてな がいこくじんの みなさんに、たくさんのがいかくごで はなしが できるでんわを つくりました。
あめや かぜで こまったら、↓のばんごうに でんわを してください。
080-4454-1899
15のことば を きくことができます。
ともだちにも、おしえてあげてください

在宅のほうが環境がいい？

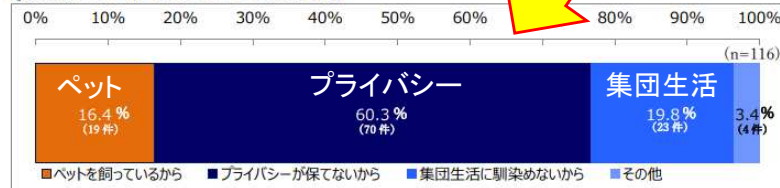
避難所の役割についての調査検討報告書 令和元年 内閣府(防災担当)

避難所に滞在しなかった理由

Q 避難所に滞在しなかった理由



Q 避難所で生活できないと考えた理由



平成 29 年以降に発生した災害において「避難所に滞在した方」、「避難所に滞在はしていないけれども避難所を利用した方」に対するインターネットアンケート調査
(調査期間 平成 30 年 12 月 14 日～19 日)
調査対象 北海道、岐阜県、京都府、大阪府、岡山県、広島県、愛媛県、高知県、福岡県に在住の 20 歳以上の男女 1,000 人(避難所での滞り者 544 人、在宅避難者 456 人)

平成30年北海道胆振東部地震災害検証報告書 参考 アンケート

平成30年北海道胆振東部地震に関する住民アンケート調査報告(中間)

趣 旨 平成30年北海道胆振東部地震の主な被災地である厚真町、安平町、むかわ町における被災の状況や今後の対策に関する住民意識等を把握すること

実施主体 北海道大学及び北海道

対 象 厚真町、安平町、むかわ町 全世帯

構 成 第1部 震度(地震の揺れ)の調査 (北海道大学)
第2部 家族構成・被害状況等 (北海道大学)
第3部 地震発生前から地震発生後までの対策等の状況 (北海道)

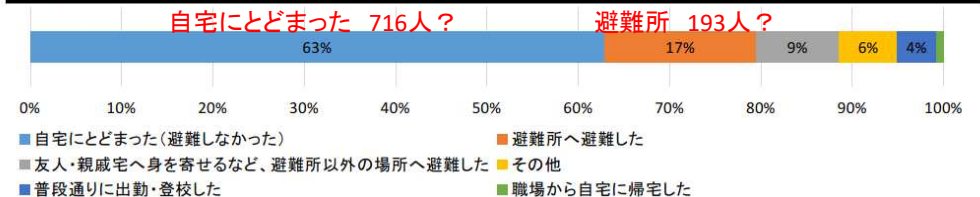
回収方法 広報誌に織り込み、返信用封筒で回収

回収状況 (4/3現在)

町	世帯	回収数	回収率
厚真町	2,147	632	29%
安平町	4,135	819	20%
むかわ町	4,166	863	21%
計	10,448	2,314	22%

中間報告 第3部について、4/19までに集計を終えた1,137件を対象として報告

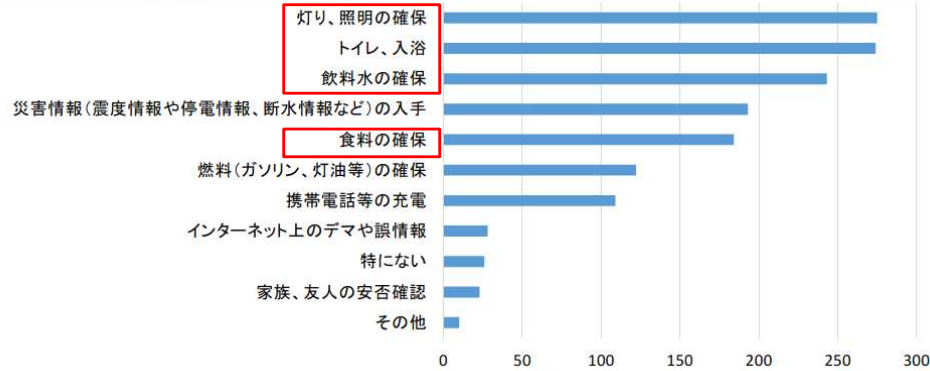
⑨ 地震発生後の行動 (どれかひとつ)



避難しなかった方の、 特に困ったこと、不安に感じたこと(3つまで)

n=716?

⑫ 避難しなかった方の特に困ったこと、不安に感じたこと (3つまで)

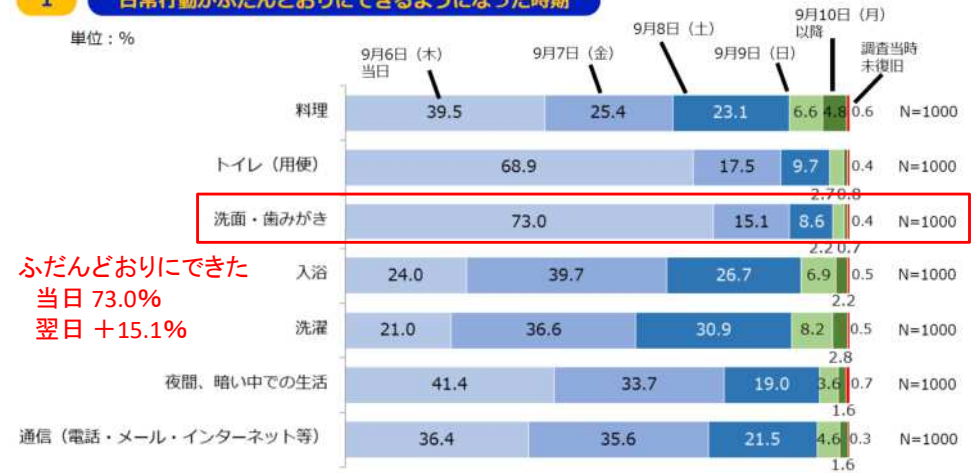


ほぼ停電のみでの影響は？

(札幌市内に居住し地震発生時に札幌市内にいた1000人)

1 日常行動がふだんどおりにできるようになった時期

単位：%



ふだんどおりにできた
当日 73.0%
翌日 +15.1%

- 札幌市内に居住する20歳以上男女(かつ地震発生時に札幌市内にいた人)
- 調査方法インターネット調査(インターネットリサーチモニターに対するクローズド調査)
- 有効回答1,000サンプル
- 調査期間2018年10月5日(金)~10月8日(月)

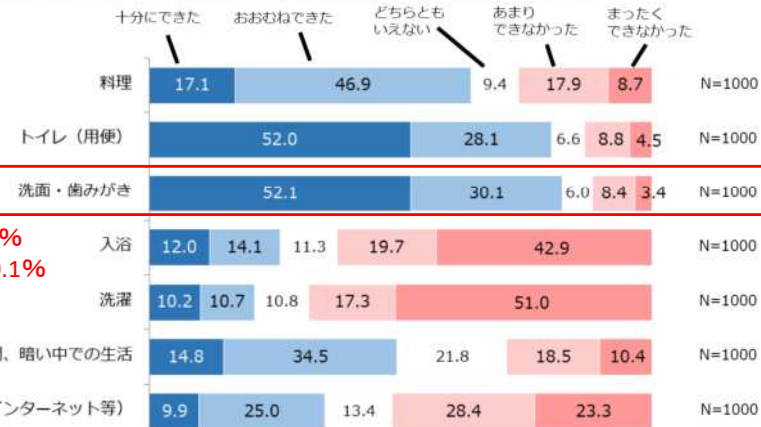
「北海道胆振東部地震」
2018年9月6日03:07発生

ほぼ停電のみでの影響は？

(札幌市内に居住し地震発生時に札幌市内にいた1000人)

2 ふだんどおりにできない間、通常と異なる方法でも行うことができたか

単位：%



十分にできた 52.1%
おおむねできた 30.1%

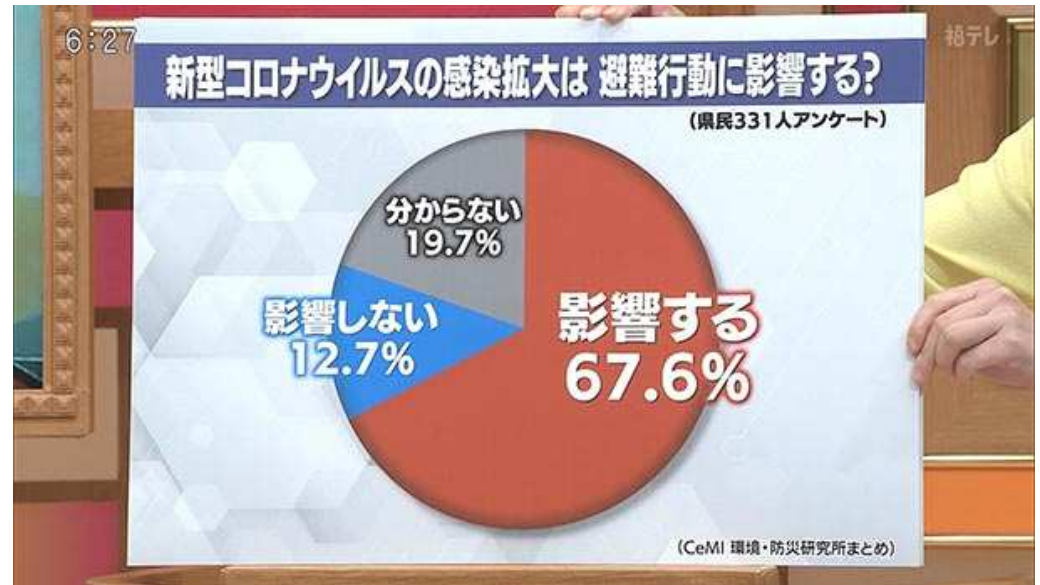
- 札幌市内に居住する20歳以上男女(かつ地震発生時に札幌市内にいた人)
- 調査方法インターネット調査(インターネットリサーチモニターに対するクローズド調査)
- 有効回答1,000サンプル
- 調査期間2018年10月5日(金)~10月8日(月)

「北海道胆振東部地震」
2018年9月6日03:07発生

新型コロナウイルスは避難行動にも影響

2020.5.27 ㊦テレレポートプラス

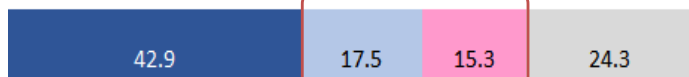
㊦テレ



災害危険時の避難意向

- 市区町村が指定する避難所・避難場所などへの避難をする
 - 市区町村が指定する場所以外に避難する（自宅での安全確保を含む）
 - 避難しない
 - わからない
- 単位%, n=4700

風水害時



地震時等



指定避難所
などへ避難

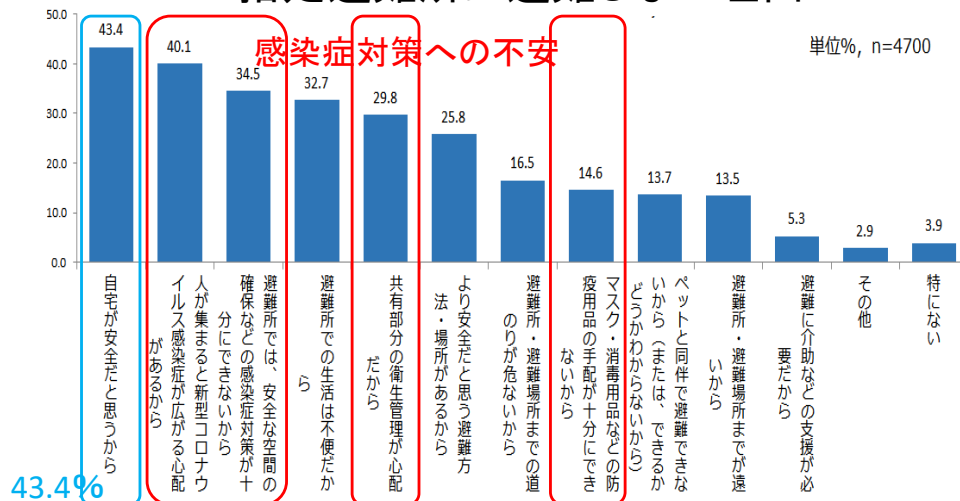
指定避難所
以外(自宅含
む)へ避難

避難
しない

避難所には
行かない

- 調査方法 インターネット調査(インターネットリサーチモニターに対するクロード調査)
- 調査対象 20歳以上男女モニター
- 有効回答 全国47都道府県 各100サンプル割付回収(全4700サンプル回収)
- 調査期間 2020年(令和2年)5月29日(金)配信開始～6月2日(火)調査終了

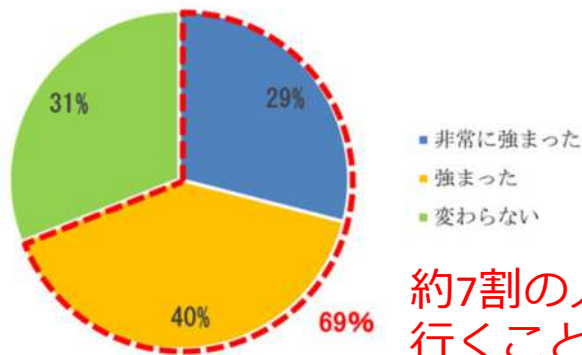
指定避難所に避難しない理由



- 調査方法 インターネット調査(インターネットリサーチモニターに対するクロード調査)
- 調査対象 20歳以上男女モニター
- 有効回答 全国47都道府県 各100サンプル割付回収(全4700サンプル回収)
- 調査期間 2020年(令和2年)5月29日(金)配信開始～6月2日(火)調査終了

コロナ禍における防災意識の変化と対策の傾向(調査結果)
DCMホールディングス株式会社 2020年8月18日 14時00分

避難所へ行くことへの抵抗感

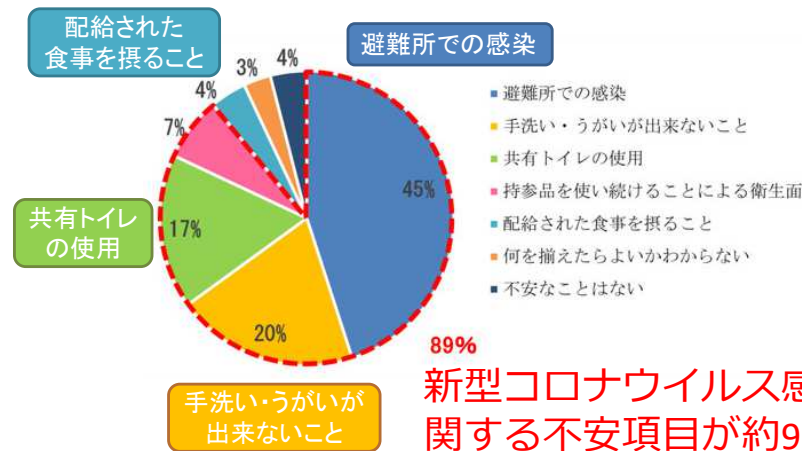


約7割の人が避難所へ行くことに抵抗感が「強まった」

- コロナ禍における防災アンケート
- 実施時期: 2020年7月23日(木)～26日(日)
- 調査店舗: DCMホームマック東雁来店(北海道)、DCMホームマック大井競馬場前店(東京都)、DCMカーマ21浜松店(静岡県)、DCMカーマ21瀬戸店(愛知県)、DCMダイキ岡山店(岡山県)
- 調査方法: 回答用紙に記入して提出
- 有効回答数: 283名

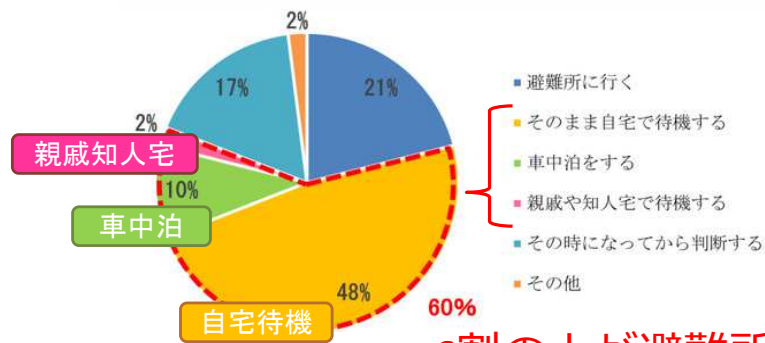
コロナ禍における防災意識の変化と対策の傾向(調査結果)
DCMホールディングス株式会社 2020年8月18日 14時00分

避難所における不安項目



- コロナ禍における防災アンケート
- 実施時期: 2020年7月23日(木)～26日(日)
- 調査店舗: DCMホームマック東雁来店(北海道)、DCMホームマック大井競馬場前店(東京都)、DCMカーマ21浜松店(静岡県)、DCMカーマ21瀬戸店(愛知県)、DCMダイキ岡山店(岡山県)
- 調査方法: 回答用紙に記入して提出
- 有効回答数: 283名

どのような避難行動をするか



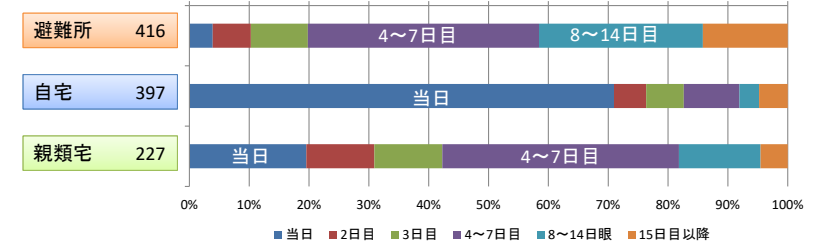
6割の人が避難所以外での、
いわゆる「自宅避難」

コロナ禍における防災アンケート

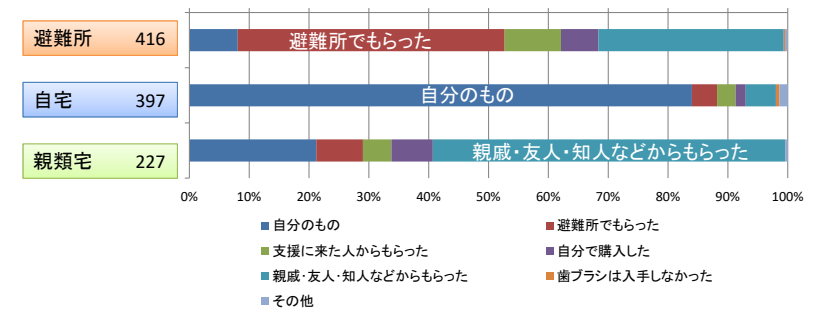
- ・実施時期: 2020年7月23日(木)~26日(日)
- ・調査店舗: DCMホームマック東雁来店(北海道)、DCMホームマック大井競馬場前店(東京都)、DCMカーマ21浜松店(静岡県)、DCMカーマ21瀬戸店(愛知県)、DCMダイキ岡山店(岡山県)
- ・調査方法: 回答用紙に記入して提出
- ・有効回答数: 283名

支援の格差

はじめて歯ブラシが手に入った日

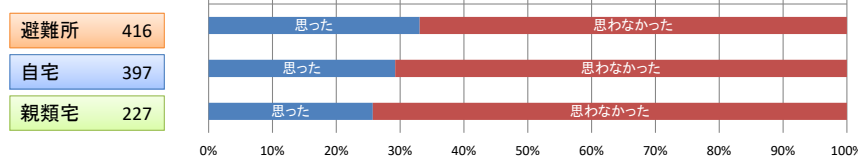


はじめての歯ブラシの入手方法

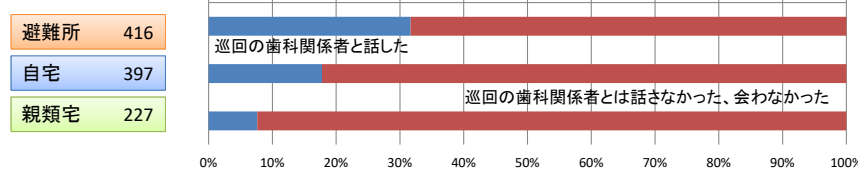


支援の格差

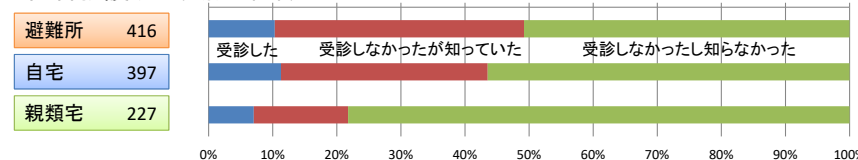
避難所生活中的の歯科通院願望



避難所への巡回診療や訪問相談の歯科関係者の診察、指導



町内の歯科救護所の受診と認識



明日、災害が起きたら？ 3.11から10年経った今、災害への備えを見直そう

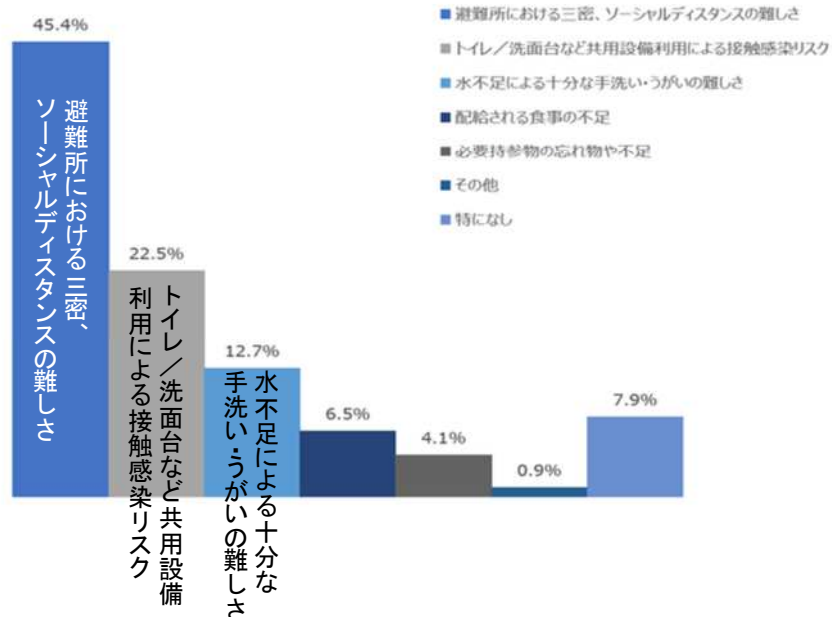
東日本大震災から10年目を迎える2021年—岩手・宮城・福島
の被災経験者1,000人に防災グッズに関する意識調査を実施

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 コンシューマーカンパニー
2021年2月26日 09時00分

【調査方法について】

- 調査概要: 岩手・宮城・福島の被災経験者に防災グッズに関する意識調査
- 調査対象: 岩手・宮城・福島の被災経験者 1000人(20~60代の男女各100名)
- 調査方法: オンライン調査
- 調査期間: 2021年2月5日~2021年2月9日
- 調査実施機関: 株式会社 Grill

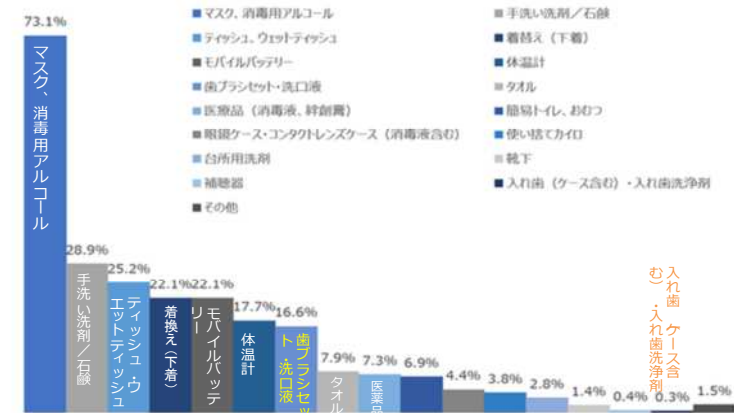
■ コロナ禍で避難所へ行く場合に不安なこと



被災された経験を踏まえ、「コロナ禍に避難所へ行く必要がある」と仮定した場合に、持参すべきと考えるもの

優先度の高いものから選択（複数回答、上限3つまで）

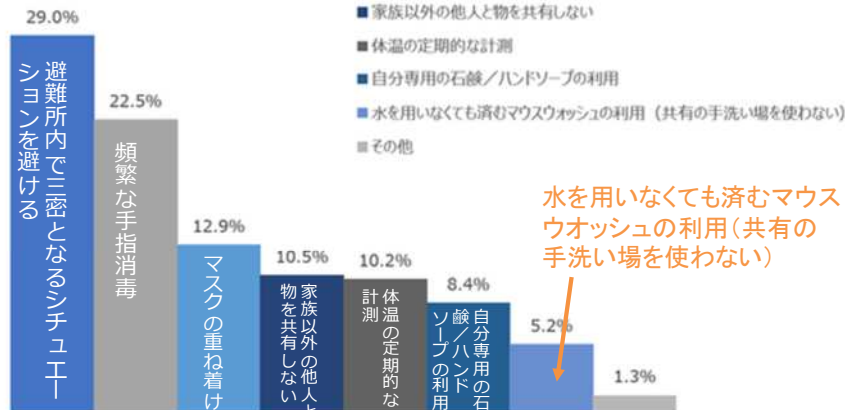
回答項目：体温計、手洗い洗剤石鹸、マスク、消毒用アルコール、台所用洗剤、歯ブラシセット・洗口液（マウスウォッシュ）、入れ歯（ケース含む）・入れ歯洗浄剤、補聴器、眼鏡ケース・コンタクトレンズケース（洗浄液含む）、ティッシュ・ウエットティッシュ、着替え（下着）、靴下、タオル、簡易トイレ・おむつ、使い捨てカイロ、医療品（消毒液・絆創膏）、モバイルバッテリー、その他



被災された経験を踏まえ、避難所で新型コロナウイルスの感染リスクを下げ るために最も重要だと思う対策

■ コロナ禍で避難所に行く際に行うべき感染予防対策

- 避難所内で三密となるシチュエーションを避ける
- 頻繁な手指消毒
- マスクの重ね着け
- 家族以外の他人と物を共有しない
- 体温の定期的な計測
- 自分専用の石鹸/ハンドソープの利用
- 水をいなくても済むマウスウォッシュの利用（共有の手洗い場を使わない）
- その他



水をいなくても済むマウスウォッシュの利用（共有の手洗い場を使わない）

車中泊は？

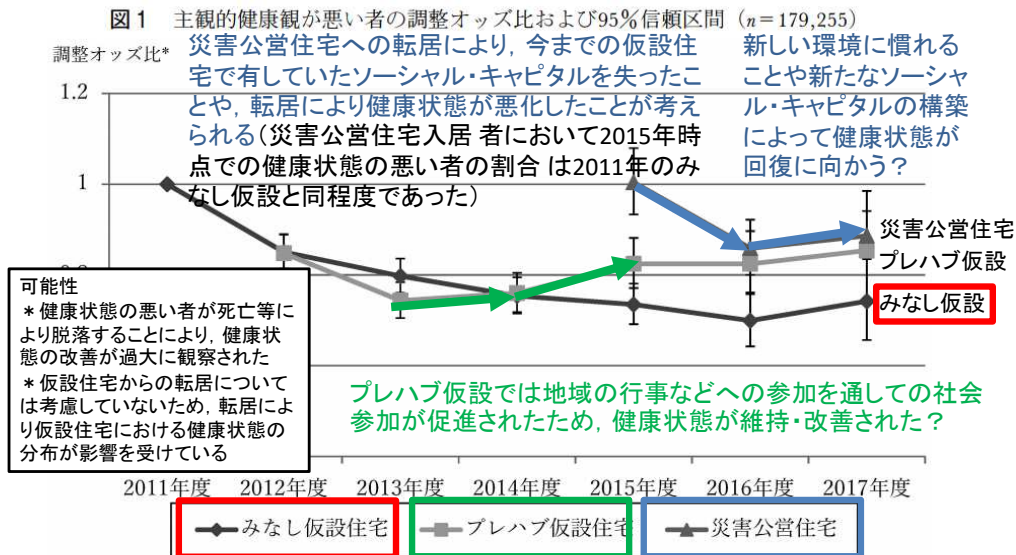
【7割が車中泊】

熊本地震後の県民の行動を調べた県のアンケート調査で、**避難した人の約7割が車中泊**をしていたことが分かった。回答した県内在住の3381人のうち避難したのは2297人。うち1568人が車の中に避難していた。

理由は「**余震**が続き車が一番安全だと思った」「**プライバシー**の問題で避難所より良いと思った」などが上位。県は「避難所以外に滞在する被災者の実態把握は困難で、物資の支援や情報提供が十分ではなかった」として、多くが車中泊することを前提にした対応マニュアルを策定へ

個室なら いいんじゃない？

宮城県の東日本大震災被災者の健康状態の経年推移： 応急仮設住宅等入居者健康調査より、日本公衛誌、67(1)、2020年1月15日



避難所は絶対的に足りない

- 集合しているけれども個別化
 - ダンボールでの仕切りなど
 - 車中泊やテント泊を積極受入
 - コンテナ活用仮設住宅(最短8日で入居)
- みなし仮設／ホテル避難
 - つながりづくり必要

* 性別、年齢を調整

感染症対応型の避難とは

2020.5.27 中テレポータルプラス



分散避難「3密」を防ぐため避難所以外の場所に避難

① 自宅が安全な場合「在宅避難」



② 車などを利用した「青空避難」



③ 親戚や知人の家に「縁故避難」



④ 「ホテル避難」



愛知県知多郡武豊町 第6章(6-1)車中泊&テント泊(コロナ対応)イラスト版

第6章(6-1)車中泊&テント泊(コロナ対応)イラスト版

【概要編：イラスト】詳細は次ページ以降で示す！

車中泊、テント泊の対応

到着直後は、仮駐車場に駐車し受付でコロナ関連者でないことを確認した後に該当エリアに入場させる！

【特記事項】

- 受付で避難者カードの持ち回し、提出用の方向の避難先の識別を確認
- 避難先：車中泊、テント泊、その他
- 事前受付：受付、検温
- 問合票は、非行避難者と同じもの
- 問合票：受付、検温
- 問合票確認・決定

●対応①：車中泊、テント泊、いずれもコロナ感染者を最初に見出す。問合票記入→事前受付→本受付を必ず通る。コロナ感染者が出た場合は、一般避難者と同様の専用室に入って貰う。

●対応②：車中泊、テント泊、いずれも受付したという事は下の図で想定する。車中泊・テント泊エリアを確保して避難者カードを避難先区分で識別する。受付→避難先区分を確保してマークすること。場所指定カードと配置図を配布すること

●テント泊利用者は少ないと想定されるが車中泊利用者が多いと思われる。テント泊が少ない場合は、テント泊エリア車庫の空エリアを駐車場にする。

●対応③：避難者登録票とボールペンを渡し、記入して受付・提出を依頼する。

●対応④：問合票確認(ボールペン)を準備するよう指示する。

●対応⑤：車中泊エリアに駐車

●対応⑥：テント泊エリア固定

●対応⑦：避難者登録票

●対応⑧：車中泊・テント泊の避難者がコロナ関連者に該当した場合は非行避難者と同じ扱いにする。コロナ関連者専用機庫に入って貰う。

●対応⑨：避難者登録票とボールペンを渡し、記入して受付・提出を依頼する。

●対応⑩：問合票確認(ボールペン)を準備するよう指示する。

●対応⑪：車中泊・テント泊の避難者がコロナ関連者に該当した場合は非行避難者と同じ扱いにする。コロナ関連者専用機庫に入って貰う。

●対応⑫：避難者登録票とボールペンを渡し、記入して受付・提出を依頼する。

●対応⑬：問合票確認(ボールペン)を準備するよう指示する。

第6章(6-2)車中泊・テント泊(文章版)

車避難、車中泊、テント泊の対応(1)

避難先を空ける

車中泊、テント泊、いずれも利用者が少ないと思える。間隔を広く取る

誘導(案内)

【車中泊】…1.車を仮駐車場所に駐車し事前受付及び本受付を受ける。2.コロナ関連者でないことが確認されたら避難者登録票を受け取る。3.車中泊エリアのフル側から順に場所を決める。(必ず順に詰めること)4.車のテントとの間隔を3m以上、前後6m以上空ける。(6mのロープ)5.車庫のキャンピング用ロープは設置禁止を確保する。6.運動場内には使用禁止。体育館南のトイレを使用する。

【テント泊】…1.車を仮駐車場所に駐車し事前受付及び本受付を受ける。2.コロナ関連者でないことが確認されたら避難者カードを受け取る。3.テント泊エリアは駐車禁止。荷物を置いたら車は指定場所に移動する。4.テント設置は、南側から校舎側へ順に場所を決める。5.前後と横の間隔を3m前後空けてテントを設置する。(ワニシャルダスタンス)6.運動場内には使用禁止。体育館南のトイレを使用する。

参考

【車中泊】…1.車を仮駐車場所に駐車し事前受付及び本受付を受ける。2.コロナ関連者でないことが確認されたら避難者カードを受け取る。3.車中泊エリアのフル側から順に場所を決める。(必ず順に詰めること)4.車のテントとの間隔を3m以上、前後6m以上空ける。(6mのロープ)5.車庫のキャンピング用ロープは設置禁止を確保する。6.運動場内には使用禁止。体育館南のトイレを使用する。

【テント泊】…1.車を仮駐車場所に駐車し事前受付及び本受付を受ける。2.コロナ関連者でないことが確認されたら避難者カードを受け取る。3.テント泊エリアは駐車禁止。荷物を置いたら車は指定場所に移動する。4.テント設置は、南側から校舎側へ順に場所を決める。5.前後と横の間隔を3m前後空けてテントを設置する。(ワニシャルダスタンス)6.運動場内には使用禁止。体育館南のトイレを使用する。

駐車場・他

●車中泊、テント泊の避難者がコロナ関連者に該当した場合は非行避難者と同じ扱いにする。コロナ関連者専用機庫に入って貰う。

●避難者登録票とボールペンを渡し、記入して受付・提出を依頼する。

●問合票確認(ボールペン)を準備するよう指示する。

●車中泊・テント泊の避難者がコロナ関連者に該当した場合は非行避難者と同じ扱いにする。コロナ関連者専用機庫に入って貰う。

●避難者登録票とボールペンを渡し、記入して受付・提出を依頼する。

●問合票確認(ボールペン)を準備するよう指示する。

愛知県知多郡武豊町 第6章(6-1)車中泊&テント泊(コロナ対応)イラスト版

第6章(6-4)車中泊・テント泊(場所指定・他)

車避難、車中泊、テント泊の駐車&設置方向(例)

避難先を空ける！

注意&禁止すべき事項

勝手にエリア確保禁止

ペット同伴

マナーを守って！

認められない！

グラウンドのエリア指定

避難者登録票とボールペンを渡し、記入して受付・提出を依頼する。

問合票確認(ボールペン)を準備するよう指示する。

第6章(6-5)富貴小訓練モデルの車中泊

車中泊の対応要領の例(要員5名)

●車中泊の受付

(1)車一般避難者の受け入れが一段落してから、受け入れ準備し受付を開始する。
(2)チームメンバーが出たら、チーム分けして受け入れ準備を進める。

●入場受付(2人で分組)

(1)車中泊者の情報収集(1名)
①避難者カード提出と確認(氏名、人数等)
②車両No記録
(2)駐車場案内と駐車場番号を配布(1名)
①同上説明、番号札ラッシュボード指示
②グラウンド内周行、誘導に従って走行を指示
③トイレの注意事項(当番、湯水、場所等)

●車中泊エリアの配置

●テント泊の受付を考慮

(1)非行避難者の場合は、一般避難者と同じ要領で。
(2)車で来た場合は、車中泊と同じ要領で受付。
*コロナ関連者のチェックはやらない！

ホテル建物を解体、トラックで運搬後に再び組み立て新規開業へ...業者「日本初の試み」

読売新聞オンライン 2022/05/28 15:46

不動産業などを営むエンシン(大阪市)は、宮城県気仙沼市のホテルの建物を解体し、岩手県北上市に移設して9月中旬に新規開業する。需要の変化に迅速に対応でき、同社は「不動産を動産化し、再び不動産にする日本初の試み」としている。

移設するのは、気仙沼市内に2014年に建てられたホテル。分解・組み立てが容易な「モジュール工法」で作られ、鉄骨造り3階建て全48室。東日本大震災の復興関係者などに利用されてきたが、復興事業の減少に伴い、宿泊者が減ってきた。このため、半導体大手キオクシアによる新製造棟建設などが進行中で、需要の伸びが見込める北上市への移転を決めた。



気仙沼から北上市に移設され開業するホテルの建物(エンシン提供)

エンシンによると、2客室単位のモジュールに分解してトラックで運び、同市北鬼柳の建設地点で組み立て、「ビジネスホテル ドリームビレッジエンシン」としてオープンする。一連の費用は約1億5000万円で、新規建設より大幅に削減できるという。

4月27日に行われた起工式で、同社の原田豊隆常務は「ホテル移設は、需要に機敏に対応できるだけではなく、災害復興への即応力という点でも利点は大きい。資源の再利用にもなる」と話していた。

コンテナのホテルを仮設住宅に 岐阜・美濃加茂市が災害時協定

2022/2/15 20:42 (JST) © 株式会社岐阜新聞



建築用コンテナを活用したホテル「アールナイン ザ ヤード美濃加茂」を岐阜県美濃加茂市御門町で5月に開業する建築・不動産のデベロッパー(千葉県市川市)と美濃加茂市は14日、「災害時等における宿泊施設の提供に関する協定」を締結した。

ホテルは、建築用コンテナを利用した1棟1室の仕様。室内の広さは13平方メートルでベッド、ユニットバス、冷蔵庫、エアコン、電子レンジなどが完備され、トラックなどで速やかに移設できるのが特長。災害時には市の要請を受けて、5月に開業する同ホテルのコンテナ全32室と、全国46拠点に同社が所有するコンテナを市内に移設し、それぞれ仮設住宅として活用する。

市内に建設中のホテルは、部屋はダブル、ツインの2タイプ。料金は1泊1人5千円から。同ホテルは同市のほか今月に恵那市(31室)、3月に垂井町(35室)でオープンする予定。

協定締結式には藤井浩人市長、同社の岡村健史社長らが出席。昨年12月、新型コロナウイルスの臨時医療施設として栃木県に126室を提供した実績もあり、藤井市長は「協定締結は大変心強い」と感謝した。



5月の開業に向け準備が進められているホテル「アールナイン ザ ヤード美濃加茂」=美濃加茂市御門町

タブレット端末で仮設の高齢者見守り 画面で会話・通報

関連トピックス



全国介護者支援協議会の担当者から端末の操作について説明を受ける(左から)玉田ヨシ子さん、美さん夫妻=20日午後、宮城県名取市下増田、小宮路撮影

東日本大震災で被災して仮設住宅で暮らすお年寄りたちを、タブレット端末で見守る試みが宮城県で始まった。全国介護者支援協議会(全介協)とKDDIが協力し、将来は被災3県に広げたい考えだ。

「画面にタッチしてください。相談員と話すこともできます」。20日、宮城県名取市の仮設住宅で配られた端末を前に、玉田美さん(70)夫婦に全介協職員が話しかけた。

端末にはA4判ほどの画面に非常事態を伝える「緊急!」の表示があり、触れると緊急通報ができる。東京にある全介協事務所職員と話ができる「きずな談話室」もある。

妻のヨシ子さん(68)は「急に具合が悪くなることもあるので助かります」。集会所にも端末が置かれ、自治会長の高橋善夫さん(68)は「孤独死を防ぐ一つになれば」と語る。

試みは震災直後、全介協がKDDIに呼びかけて始まった。当面は東京で全介協職員が午前10時~午後4時に相談員を務め、緊急時に救急隊などに連絡する。将来は自治体などと協力し、24時間態勢にしたい考えだ。

石巻市や南三陸町の仮設住宅にも8台を設置し、10月に気仙沼、岩沼両市に広げる。全介協の上原喜光(よしみつ)理事長(64)は「将来は1万世帯に広げたい」と話す。(平間真太郎、鈴木剛志)

避難所における (集団に対する) 対策

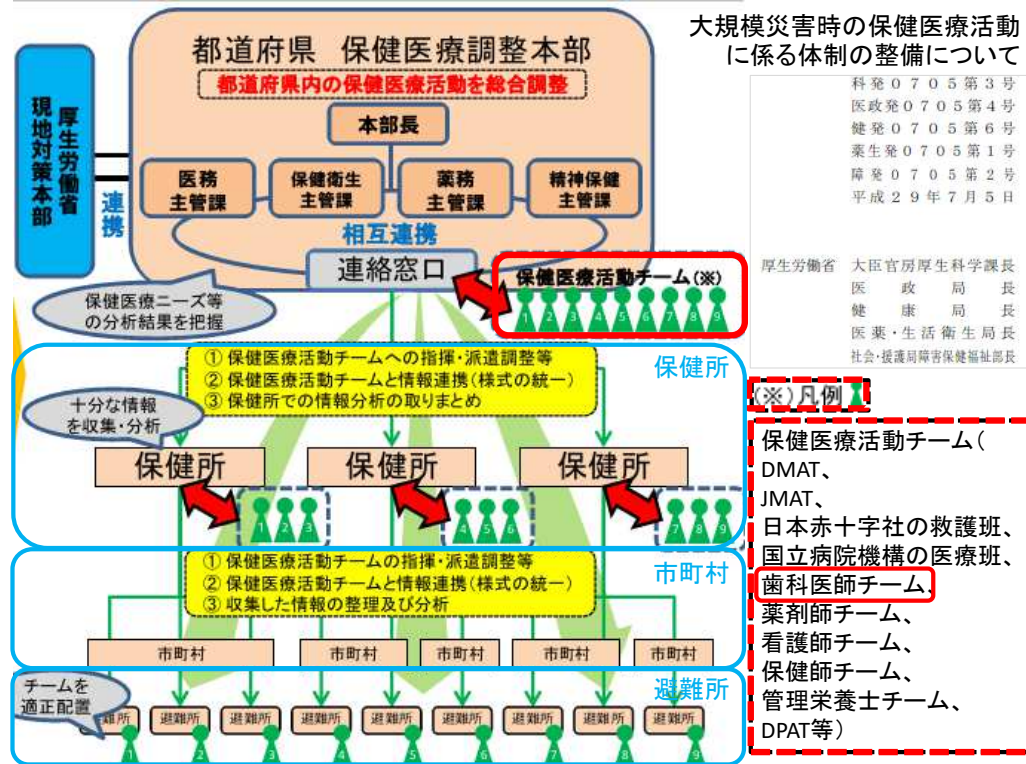
災害後の体調不良

呼吸器感染症、
胃腸炎等の
急性疾患
(発災~1ヶ月)

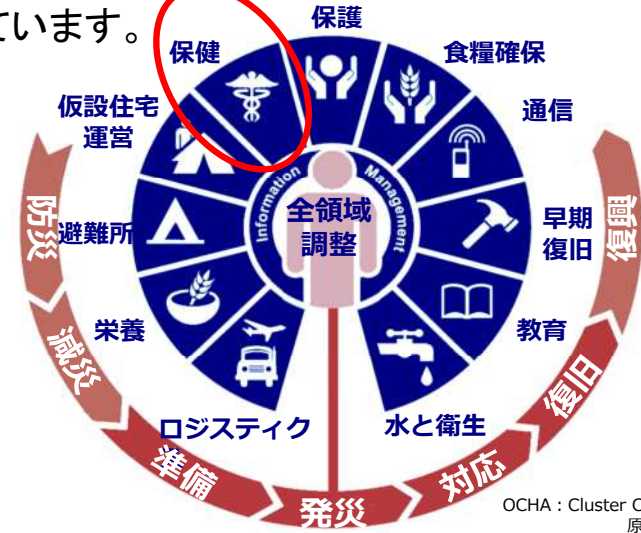
しばらくたってから
だんだん増えてくる

直後に多い!
だんだん減ってくる

高血圧、腰痛、
皮膚炎、不眠症等の
慢性疾患
(発災後1ヶ月~)



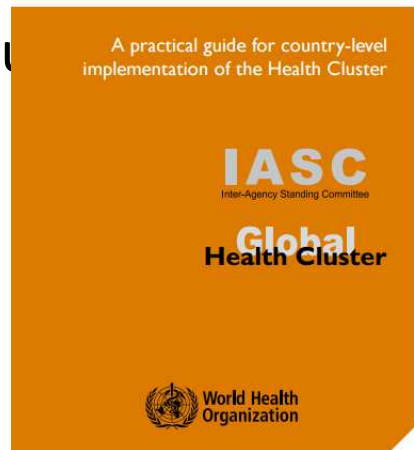
クラスターアプローチは、分野毎のニーズ調査、優先順位付け、対応計画作成等を各クラスターのリード機関が中心となって取りまとめ、その責任を明確にするとともに、支援の届かないギャップや重複を避けることを目的としています。



Health

Medical cl

Health Cluster Guide

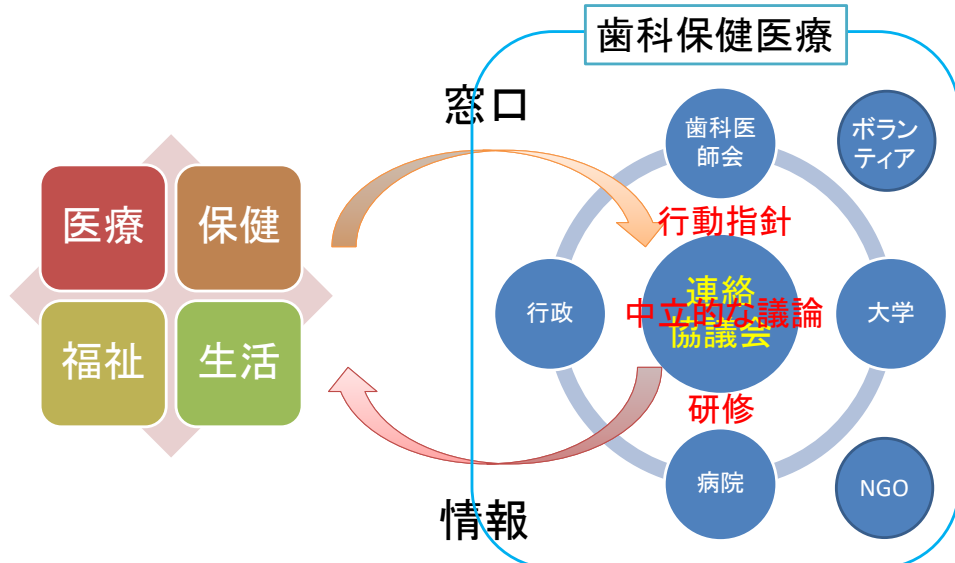


Menu

- 避難所のインフラと避難所での生活
- 初期の保健対応と歯科の必要性
- 災害時の歯科
- コロナ禍の避難所
- なぜ、避難所? どんな対策?
- 歯科の体制
- 支援の連携

災害歯科保健医療連絡協議会

2015年4月～



歯科口腔ニーズアセスメントのレベル

公衆衛生職 共通の眼

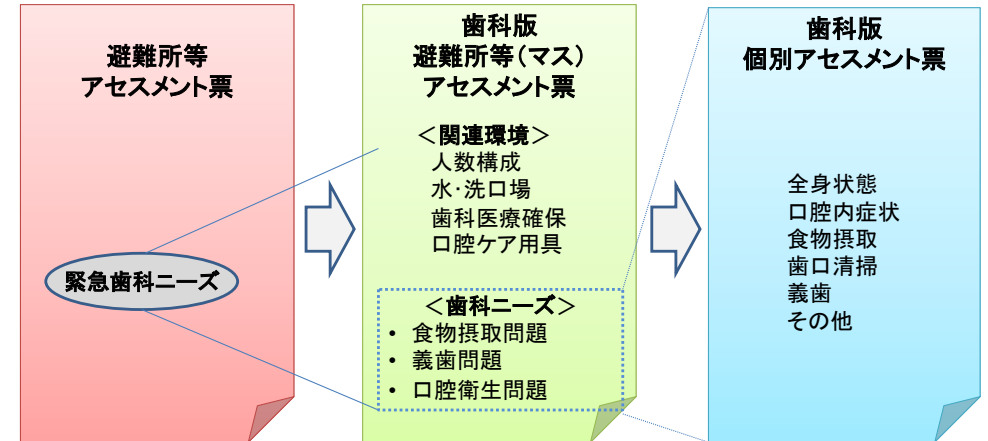
公衆衛生 歯科職の眼

臨床的な 歯科職の眼

生活全般

歯科・集団

歯科・個人



「災害時公衆衛生歯科機能について考える会」提言(平成25年10月)より改変

© 2020 DPHD

歯科／集団・迅速

災害時避難所等 口腔保健アセスメント票

項目

基本情報

対象者	避難者数 高リスク者数
(1) 歯科医療	歯科保健医療の確保状況
(2) 環境	水・洗口場の確保状況
(3) 用具	歯ブラシ・歯磨剤の確保状況
(4) 行動	口腔衛生行動介助の有無
(5) 症状	痛みや不自由さの有無
その他	

災害時公衆衛生 歯科保健医療 避難所等アセスメント票 (標準型) | 日本歯科医師会

項目	確認項目 (標準型)	評価	対応事項 (標準型)
(1) 対象者	避難者数 (人数) 〇 高リスク者数 (人数) 〇 高リスク者の割合 (%) 〇	〇	
(2) 環境	水・洗口場の確保状況 (人数) 〇 水の供給方法 (人数) 〇 洗口場の確保状況 (人数) 〇	〇	
(3) 用具	歯ブラシの確保状況 (人数) 〇 歯磨剤の確保状況 (人数) 〇	〇	
(4) 行動	口腔衛生行動介助の有無 (人数) 〇	〇	
(5) 症状	痛みや不自由さの有無 (人数) 〇	〇	

© 2020 DPHD

日本災害時公衆衛生歯科研究会HPよりダウンロード可 <http://jsdphd.umin.jp/>

歯科保健医療救護報告書 (災害時歯科共通対応記録)

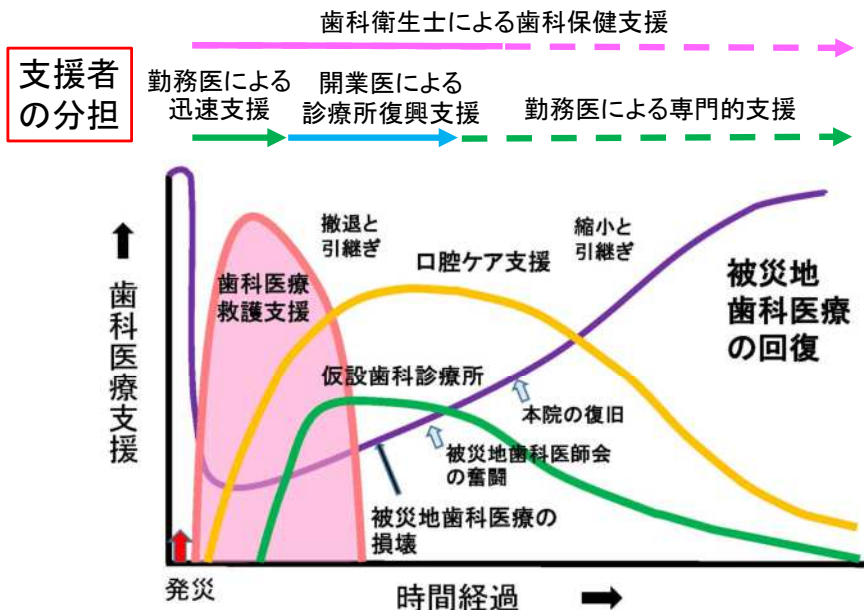
南米保健医療救護報告書 (災害時歯科共通対応記録) 作成日時: 2017年5月

報告書作成者: 〇〇〇〇〇〇

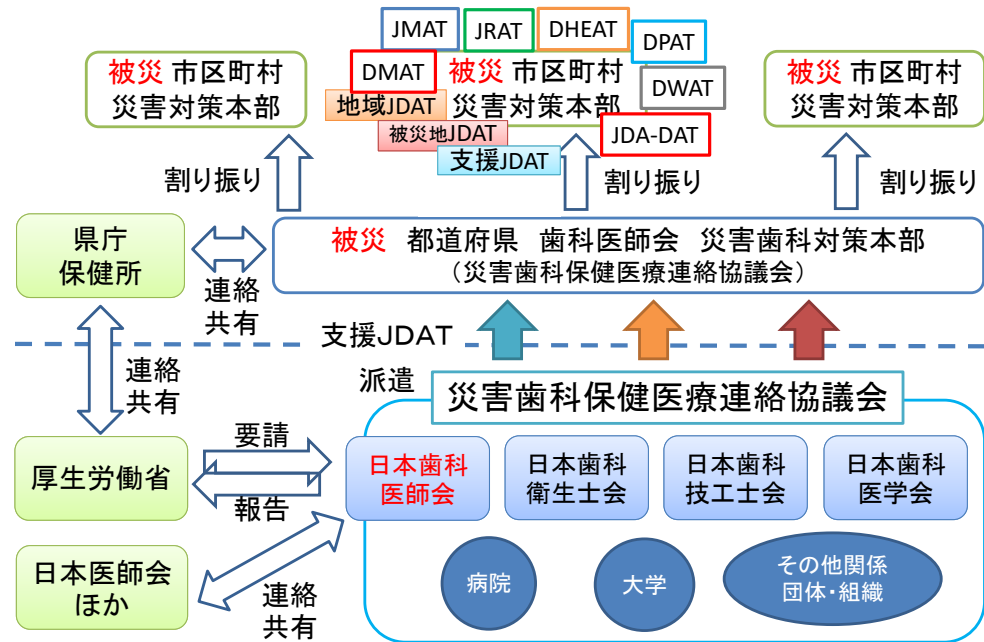
項目	確認項目	評価	対応事項
1. 対象者	避難者数 (人数) 〇 高リスク者数 (人数) 〇 高リスク者の割合 (%) 〇	〇	
2. 環境	水・洗口場の確保状況 (人数) 〇 水の供給方法 (人数) 〇 洗口場の確保状況 (人数) 〇	〇	
3. 用具	歯ブラシの確保状況 (人数) 〇 歯磨剤の確保状況 (人数) 〇	〇	
4. 行動	口腔衛生行動介助の有無 (人数) 〇	〇	
5. 症状	痛みや不自由さの有無 (人数) 〇	〇	

2017年
5月 口腔衛生学会ミニシンポジウムで議論
口腔衛生学会ポスターで提示
6月 関係者議論後の案を提示
災害歯研HPに掲載、意見募集
7月 意見締め切り
災害歯研世話人で検討、調整
8月 公開
災害歯科保健医療連絡協議会に共有

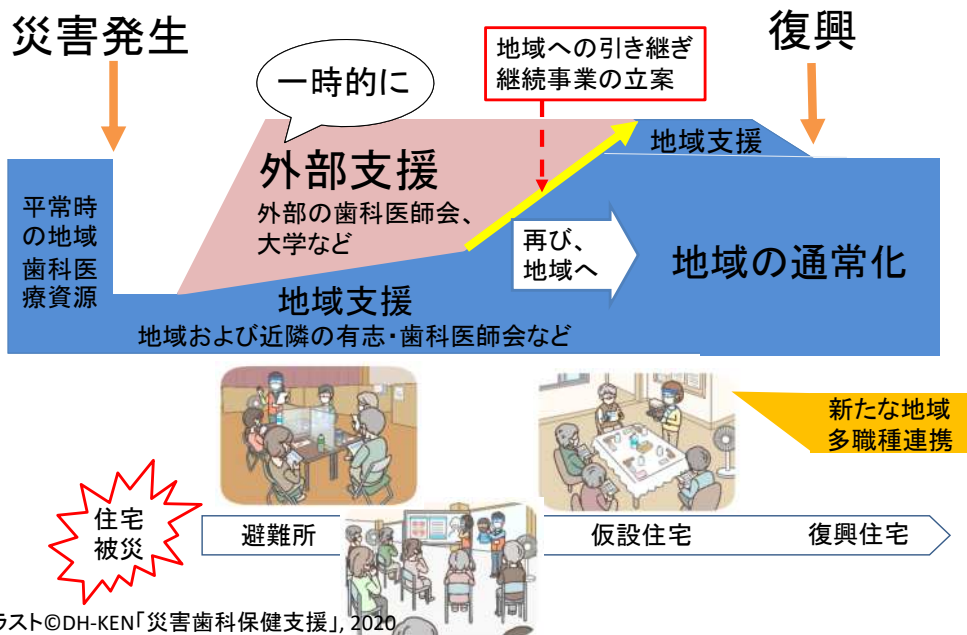
支援内容の時間経過と、支援者における分担



被災自治体に対する人的歯科支援(JDAT)



災害時歯科支援の引き継ぎへの流れ



災害歯科保健医療体制研修会 2019年度

(2018年度～, 厚労省補助金 災害医療チーム等養成支援事業)

1日目		2日目		
スケジュール	研修科目	スケジュール	研修科目	
10:30~10:35 ※5分	開会・挨拶	9:30~12:40	【講義・演習】被災市区町村におけるコーディネータ (途中休憩10分)	
10:35~10:45 ※10分	研修の目的(オリエンテーション)	12:40~13:30		<休憩>
10:45~11:25 ※40分	災害歯科医療概論	13:30~16:40		【講義・演習】都道府県におけるコーディネータ (途中休憩10分)
11:25~11:55 ※30分	歯科災害派遣チームの実現に向けて	16:40~16:55	総評、質疑	
11:55~12:25 ※30分	災害時における歯科医師会の対応	16:55	閉会・修了証交付	
12:25~13:30 ※65分	<休憩>			
13:30~14:30 ※60分	【ディスカッション】国における災害対応 厚生労働省健康局健康課地域保健室長/厚生労働省医政局地域医療計画課災害時医師等派遣調整専門官/内閣府政策統括官(防災担当)付/防衛相統合幕僚監部首席後方補給官付/警察庁刑事局捜査第一課検視指導室/海上保安庁警備救援部刑事課刑事企画指導官 ※事前研修のおさらいを含め、災害対応に関するディスカッション			
14:30~14:40 ※10分	<休憩>			
14:40~16:10 ※90分	【講義・ロールプレイ】心理社会的サポート			
16:10~16:20 ※10分	<休憩>			
16:20~16:50 ※30分	JMAT等との連携			
16:50~17:20 ※30分	災害時における身元確認体制との連携			
17:20	1日目閉会			

主催: 日本歯科医師会 (災害歯科保健医療連絡協議会 事務局)

JDAT (Japan Dental Alliance Team : 日本災害歯科支援チーム)

【目的・趣旨】

目的

JDAT (Japan Dental Alliance Team : 日本災害歯科支援チーム) は、災害発生後おおむね72時間以降に**地域歯科保健医療専門職**により行われる、緊急災害歯科医療や避難所等における口腔衛生を中心とした**公衆衛生生活**を支援することを通じて被災者の健康を守り、地域歯科医療の復旧を支援すること等を目的としている。

災害歯科保健医療連絡協議会(2021年11月), 災害歯科保健医療標準テキストP133, 一世出版㈱

JDAT 平常時・災害時

平常時

- 研修と、体制整備
- 地域の災害対策や防災訓練に積極的に参画

災害時

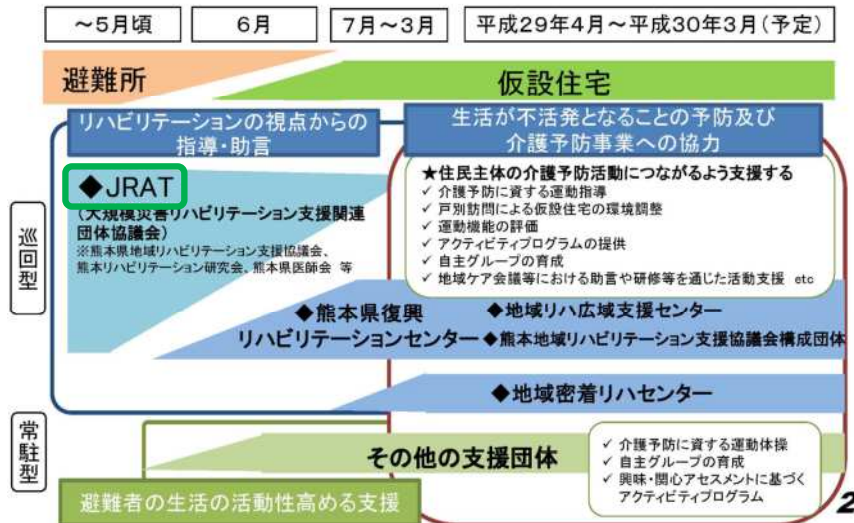
- 緊急災害歯科医療や避難所等における口腔衛生を中心とした公衆衛生生活活動を支援
- JMATなどの医療チームの歯科との連携

被災時

- 地域の情報を繋ぐ
- 必要時は支援チームの派遣要請を提言
- 現地支援活動コーディネーターとして受援

復興リハビリテーション

熊本地震発生に伴う復興リハビリテーション活動体制



DWAT (災害派遣福祉チーム)

平成30年5月31日

「災害時の福祉支援体制の整備に向けたガイドライン」の概要

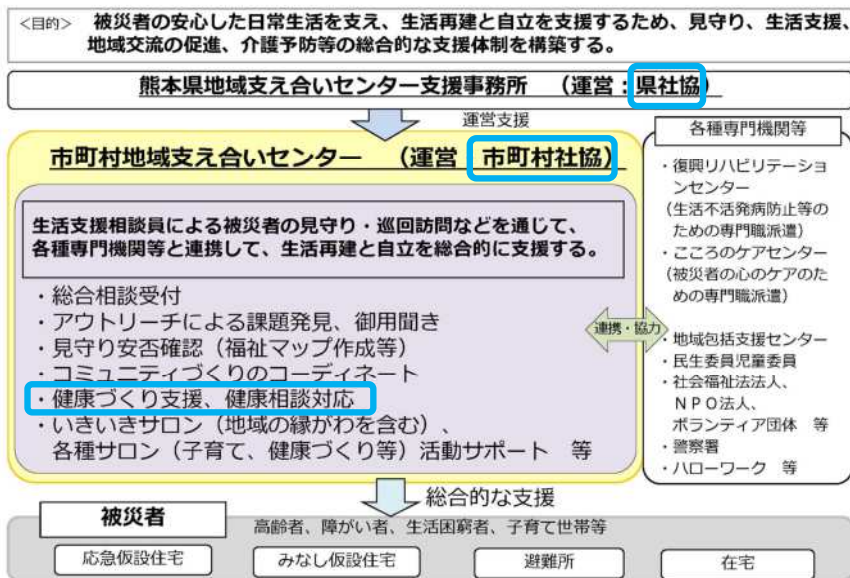
- 近年の災害においては、高齢者や障害者、子ども等の地域の災害時要配慮者が、避難所等において、長期間の避難生活を余儀なくされ、必要な支援が行われない結果、生活機能の低下や要介護度の重度化などの二次被害が生じている場合もあり、これら災害時要配慮者の避難生活中における福祉ニーズへの対応が喫緊の課題となっている。
- このような状況を踏まえ、災害時において、災害時要配慮者の福祉ニーズに的確に対応し、避難生活中における生活機能の低下等の防止を図るため、各都道府県において、一般避難所で災害時要配慮者に対する福祉支援を行う「災害派遣福祉チーム」を組成するとともに、一般避難所へこれを派遣すること等により、必要な支援体制を確保することを目的として、官民協働による「災害福祉支援ネットワーク」の構築に向けた取組を推進するためのガイドラインを策定する。



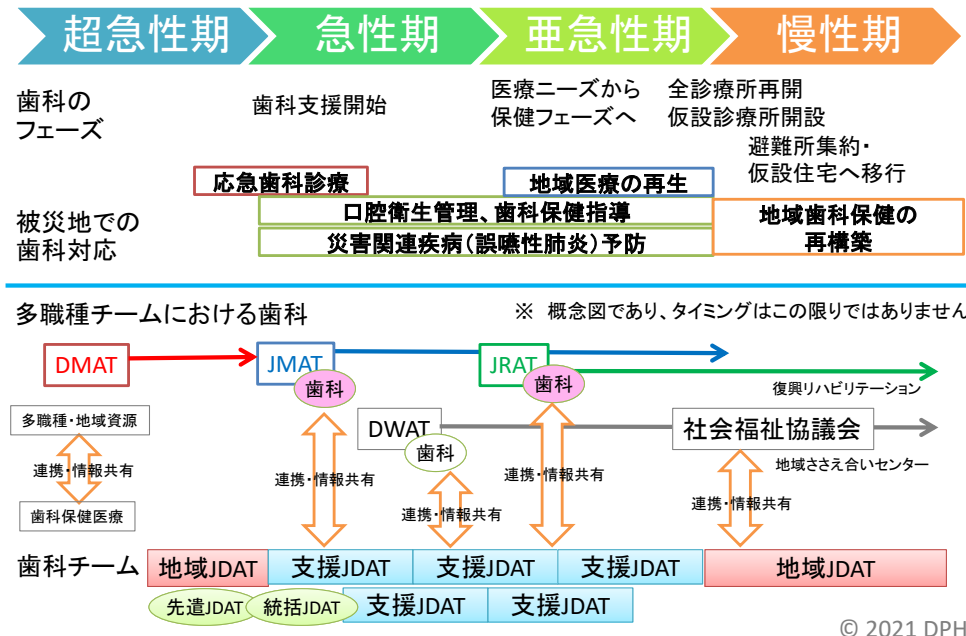
※ 上記は、あくまで標準的な存在であり、都道府県の実情を踏まえつつ、ネットワークで検討の上、必要な変更を加えていくことが期待される。

地域支え合いセンター

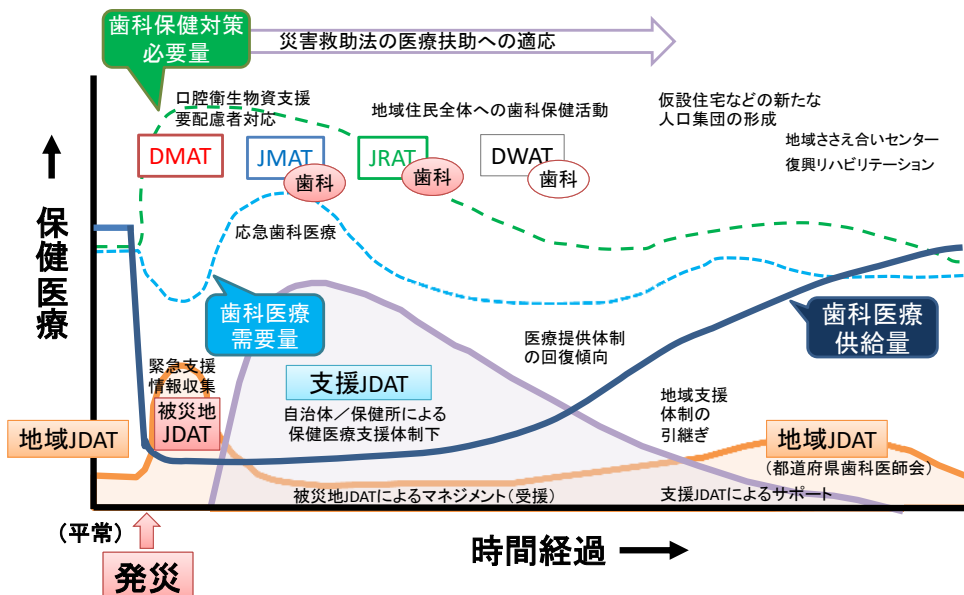
「地域支え合いセンター」のイメージ



多職種チームと 歯科チームとの 連携



災害時の地域におけるJDATの連携（地域×支援）



東日本大震災から10年、あらためて考えたい
災害支援に必要な連携とは

対談・座談会
森野一真, 小井土雄一, 坂元昇

2021.03.01 週刊医学界新聞 (通常号): 第3410号より

医学界

日本の医学・看護領域を公正に、的確に

キーワード、商品コードなど入力

検索

探す (書籍・雑誌・電子商品)

読む (医学界新聞・コラム)

学ぶ (学会・セミナー)

災害時の障害者に対する福祉的支援の在り方

著者 北村 邦生

2021.03.01

災害医療支援者に向けたメンタルヘルズ支援をどう行うか

著者 池田 英樹 河島 倫

2021.03.01

地域包括BCPを策定し、災害に立ち向かう

地域包括BCPを策定し、災害に立ち向かう

森野 現状、災害医療・保健・福祉の調整は災害医療コーディネーターが担っています。保健・福祉領域でのコーディネイト体制はまだ整備さ

連携には、平時のシステムとして構築が進められている地域包括ケアシステムをベースに、有事に医療・保健・福祉を切れ目なく提供する「地域包括BCP」を策定することが望ましい

災害時に一つの医療機関でBCPが機能しているからといって、多大な負荷が集中すればすぐに機能は麻痺します。患者の搬送や診療場

災害に備えて地域包括BCPを策定し、医療・保健・福祉の3領域が連携を強化することで、地域全体の復興や回復——いわばレジリエンス向上につながります。医療・保健・福祉関係者が「自分たちの地域を自分たちで守る」意識を持つことも大切です。

多くの命を救い、その後の生活支援へとつなげるために、災害医療・保健・福祉の一体化をさらに進めていきたいです。



(7)

2019年(令和元年)12月13日(金曜日) 医療ルネサンス No.7184

宮城県歯科医師会
仙南歯科医師会
宮城県歯科衛生士会

医療ルネサンス No.7184 台風被害の現場で

歯科医師ら巡回ケア

10月中旬、台風被害により甚大な被害を受けた宮城県丸森町。11月、町内に待たないで、黒歯クリニクス(丸森町)が被災者のために巡回ケアを実施。大内さん(右)は、前記の通り、今は被災者の生活をサポートしている。大内さん(右)は、被災者の生活をサポートしている。大内さん(右)は、被災者の生活をサポートしている。大内さん(右)は、被災者の生活をサポートしている。

平常時の繋がり(地域包括ケアにおける介護福祉保健医療の連携)があって初めて、災害時における多面的な健康支援が可能になる！

2019年12月11日(水)

被災者を脅かす“口の衰え”



避難生活が長引く被災地では、高齢の人も多く、健康状態が心配されています。被災地で問題視されているのが、心身の衰えを意味する「フレイル」です。フレイルとは、介護が必要となる状態と、健康の間。つまり、さまざまな機能が衰えてきた状態で、放っておくと病気や寝たきりにつながってしまいます。



フレイルを改善させるには



「フレイル状態」にある船山さんを回復させるため、河瀬さんが最も重視したのが、**栄養士や作業療法士など、ほかの多くの職種との連携**です。まず、栄養士と一緒に、食べられる食事のかたさを確かめます。また、口を動かす体操を教え、「噛んでのみ込む力」を回復させます。さらに、全身の筋力をつけるため、作業療法士がリハビリを指導しました。1か月後、船山さんは、毎日2時間の散歩ができるようになるほど回復していました。その理由は、弁当を普通に食べられるほど、物を噛む力と飲み込む力を取り戻したことにありました。**食事がとれることで栄養状態も改善。全身の筋力も戻りつつあります。**

食べて、動いて、 参加する！



足立了平,「繋ぐ」(クインテッセンス出版)P45

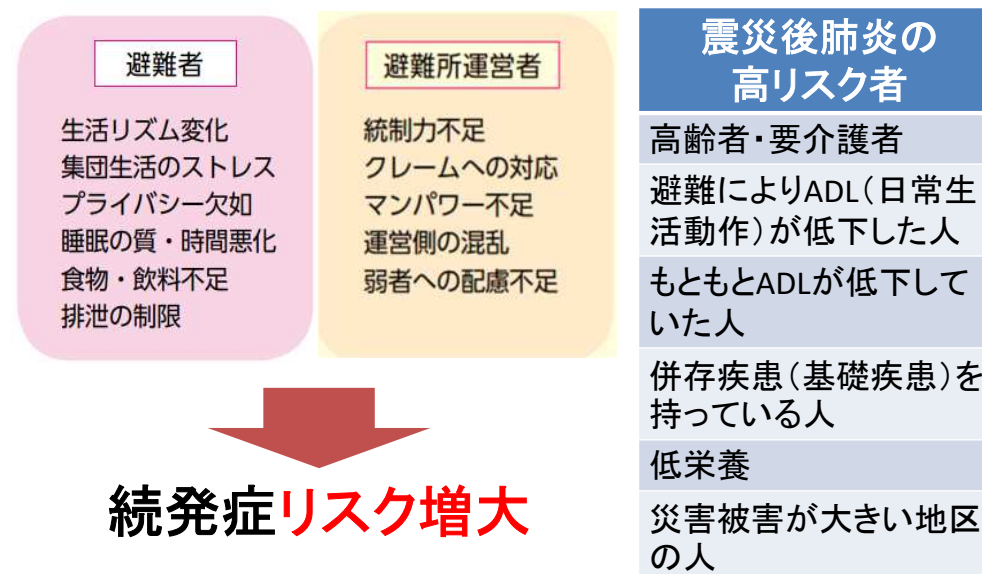
コロナ禍の避難者に対する健康支援

- ホテルの個室を避難所として活用した場合、管理は民間となり、公的なルートからは介入できず、地域のネットワークからの関りとなったが、民間宿泊業者は健康支援に明るくはない。
- 局地災害は増える。発生確率では、平成29年7月九州北部豪雨相当の大雨は、温暖化により発生確率が約1.5倍、平成30年7月豪雨相当の大雨は約3.3倍。熱波は産業革命前は50年に1回、現在(温暖化1.06℃)では4.8倍、これが温暖化1.5℃になるとほぼ9倍になる。
- 感染症蔓延も考えると、災害対応は地域ごとも検討するべき。

Menu

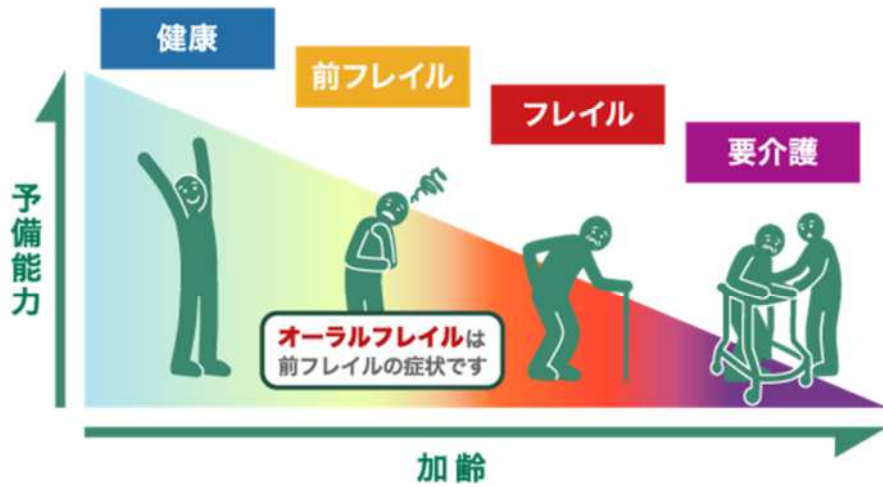
- 避難所のインフラと避難所での生活
- 初期の保健対応と歯科の必要性
- 災害時の歯科
- コロナ禍の避難所
- なぜ、避難所?どんな対策?
- 歯科の体制
- 支援の連携

許容量を超えた避難所で予想される事態



老化のサインとして注目される“オーラルフレイル”

フレイル段階図



出典：東京大学高齢社会総合研究機構 教授 飯島勝矢

口腔機能低下症の割合

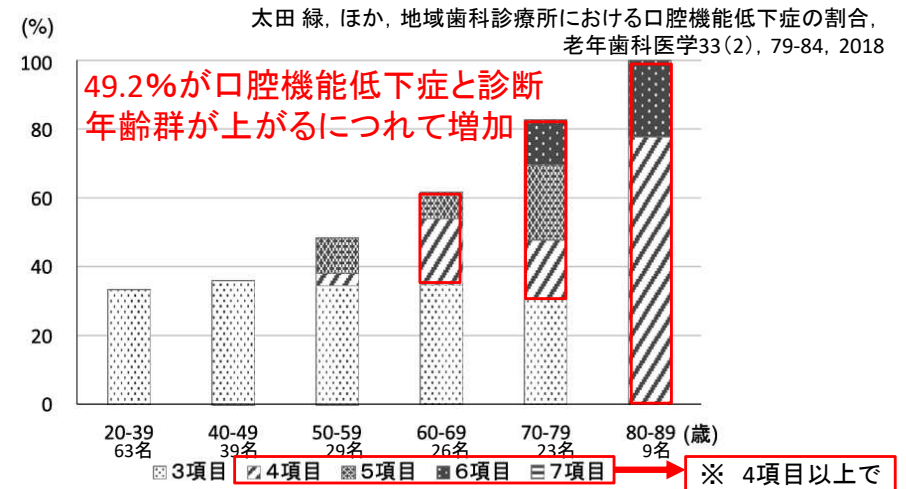
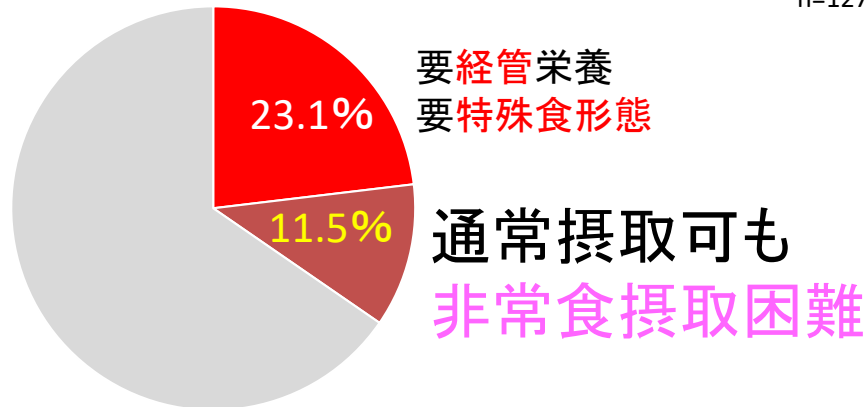


図2 年代別の口腔機能低下症の割合

対象：東京都の地域歯科診療所外来で、口腔機能検査を実施した成人189名 (男性83名, 女性106名, 平均年齢51±16歳)

地域在住の要介護高齢者のうち、災害時に「食べる」工夫が必要な方々

新宿区の要介護高齢者
n=1271



Estimating nutrition intake status of community-dwelling elderly people requiring care in disaster settings: A preliminary cross-sectional survey. Tashiro S, Kawakami M, Oka A, Liu F, Nishimura A, Ogawa C, Hagai F, Yamamoto S, Yazawa M, Liu M. J Rehabil Med. 2019 Mar 6.

歯科医師
歯科衛生士
歯科技工士

動作(咀嚼)
解剖学的形態

歯科

栄養

栄養(成分・バランス)
食形態

管理栄養士
栄養士

動作(摂食・嚥下)
神経・筋機能

リハ

言語聴覚士
理学療法士
作業療法士
医師・看護師・etc.



災害時の義歯喪失の食事や会話への影響

東日本大震災後の沿岸被災地域の調査において震災前から義歯を利用していた人758人

(131人) 17.3%

義歯を使用しているが喪失しなかった 82.7% (627人) **義歯を喪失した**

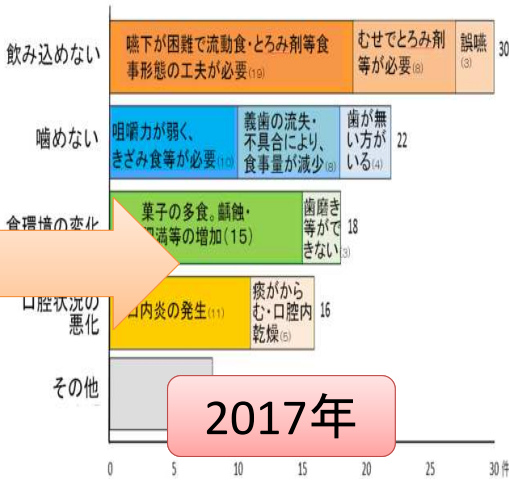


2014年

Yukihiro Sato et. al., Impact of Loss of Removable Dentures on Oral Health after the Great East Japan Earthquake: A Retrospective Cohort Study. Journal of Prosthodontics, 2014 Sep 14. doi: 10.1111/jopr.12210.

派遣栄養士が報告した「口腔保健」問題の質的解析

JDA-DATエビデンスチームによる東日本大震災 活動報告書 分析 (発災1か月~6か月後、n=599)

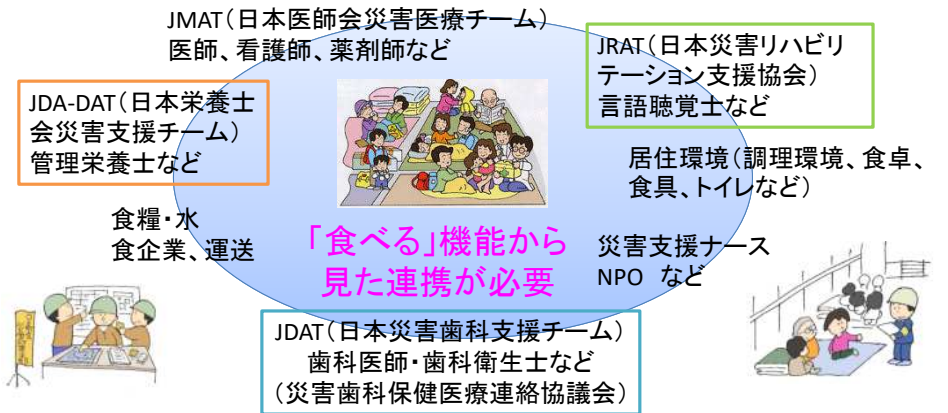


2017年

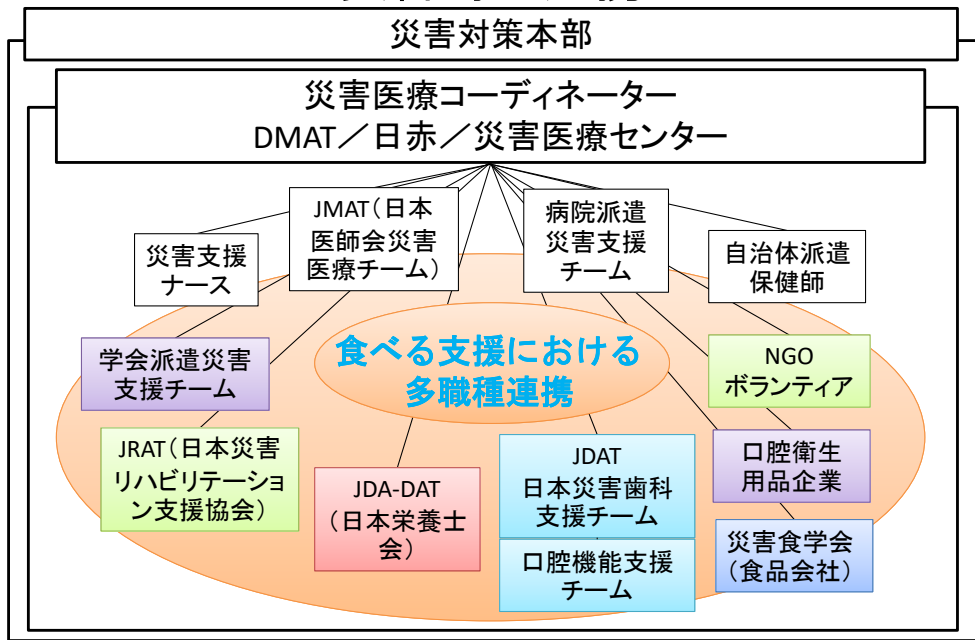
笠岡(坪山) 5, 日摂食嚥下リハ会誌21(3):191-199, 2017.

誤嚥性肺炎の予防に対する災害時のTransdisciplinary approach

- 特にフレイル、障害者、高齢者に対する災害直後からの栄養支援が重要
- それぞれの支援が揃って、はじめて、安全に適切に栄養が確保できる



災害時の連携



「口腔保健・予防歯科学」医歯薬出版 より改変

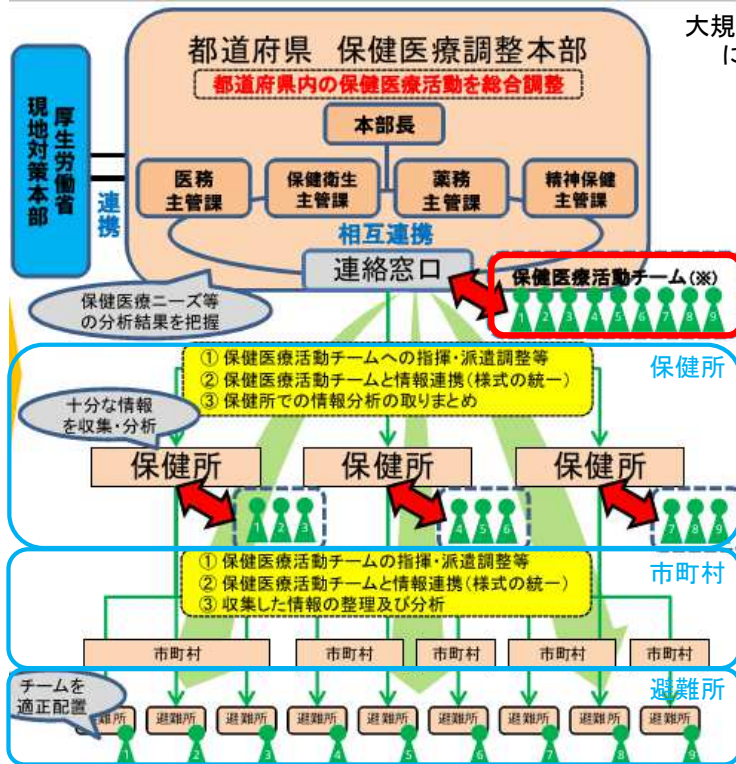
被災者の皆さまへ 避難所生活で健康に過ごすために

～以下の点にご注意ください～

水分・塩分補給	手の清潔
食中毒注意	体の運動
うがい・歯磨き	十分な睡眠・休息
マスク着用	薬剤 (体調管理)

次の方は避難所の事務所に申し出ましょう
妊婦の方
産後の方・小さいお子さまをお連れの方
マタニティマークをつけた妊婦さんにご配慮をお願いします。
病氣などで特別な食事の配慮が必要な方

妊産婦・乳幼児 特殊食品



大規模災害時の保健医療活動に係る体制の整備について

科発0705第3号
医政発0705第4号
健発0705第6号
薬生発0705第1号
障発0705第2号
平成29年7月5日

厚生労働省 大臣官房厚生科学課長
医政局 局長
健康局 局長
医薬・生活衛生局長
社会・援護局障害保健福祉部長

(※) 凡例

保健医療活動チーム(DMAT、 JMAT、 日本赤十字社の救護班、 国立病院機構の医療班、 歯科医師チーム、 薬剤師チーム、 看護師チーム、 保健師チーム、 管理栄養士チーム、 DPAT等)

各都道府県における災害医療コーディネーター(DMC)任命状況 (R3年度)

	都道府県DMC 任命者数 (a) ※1	地域DMC 任命者数 (b) ※2	都道府県DMC と地域DMC 兼任者数 (c)	DMC総任命者数 (a+b-c)	都道府県DMC 任命者数 (a) ※1	地域DMC 任命者数 (b) ※2	都道府県DMC と地域DMC 兼任者数 (c)	DMC総任命者数 (a+b-c)
北海道	34	45	21	58	滋賀県	135	135	135
青森県	7	27	0	34	京都府	8	34	42
岩手県	5	42	1	46	大分県	118	0	118
宮城県	12	17	0	29	兵庫県	19	118	118
秋田県	6	21	0	27	奈良県	8	0	8
山形県	1	30	0	31	和歌山県	3	17	20
福島県	9	6	0	15	鳥取県	10	21	31
茨城県	5	29	1	35	石川県	18	0	18
栃木県	1	14	0	15	岡山県	29	29	29
群馬県	1	27	0	28	広島県	6	60	63
埼玉県	5	63	1	67	山口県	13	5	23
千葉県	11	53	4	60	徳島県	34	43	77
東京都	27	0	0	27	香川県	22	22	22
神奈川県	9	24	0	33	愛媛県	19	0	19
新潟県	1	10	0	11	高知県	3	19	22
富山県	22	0	0	22	福岡県	51	51	51
石川県	15	15	15	15	佐賀県	20	2	20
福井県	31	0	0	31	長崎県	16	15	3
山梨県	15	0	0	15	熊本県	16	28	44
長野県	14	38	1	53	大分県	24	0	24
岐阜県	9	89	2	96	宮崎県	16	18	34
静岡県	0	47	0	47	鹿児島県	11	0	11
愛知県	7	30	0	37	沖縄県	7	12	19
三重県	4	42	0	46	全国	857	1361	315

歯科 11県
2019年12月現在

※1 都道府県DMC任命者数は、地域DMC兼任者数を除いた任命者数を示す。 ※2 地域DMC任命者数は、都道府県DMC兼任者数を除いた任命者数を示す。 ※3 令和3年6月1日時点

歯科保健担当に歯科専門職は少ない！

- 歯科医師の85.9%は診療所
- 県型保健所への歯科の配備は28.6%
(歯科医師3.5%、歯科衛生士25.1%)
- 市町村への歯科の配備は16.9%
(歯科医師0.4%、歯科衛生士16.5%)

災害時の保健医療活動を円滑に進めるためには、
歯科支援チームと連携した体制構築が必要

マニュアルがあっても、行政歯科職は動けない

- 県として「災害時保健衛生活動マニュアル～歯科口腔保健編～」を作成していた
- しかし実際の災害時には、保健所からは諸般の専門職が現場へ出務していき、歯科専門職の出務は叶わなかった

平成30年7月豪雨

2019年度 災害時の保健活動推進マニュアル (地域保健総合推進事業)

災害マニュアル

■2019年 災害時の保健活動推進マニュアル(地域保健総合推進事業)

全国保健師長会では、地震のみならず自然災害等全国に頻発する自然災害の新たな課題への対応と関係法令・通知の改正により、平成29年度から地域保健総合推進事業として、災害時の保健活動の準備状況、被災市町村と保健所との連携状況等についてのインタビュー調査及びアンケート調査を実施し、その課題を反映させ、このたび、「大規模災害における保健師マニュアル」を大幅に改訂し、「災害時の保健活動推進マニュアル」と改題、保健師以外の保健衛生職員も活用できるように作成しました。

また、「避難所日報」については、避難所状況シート、避難者状況シートを全国共通様式として最新版を推薦しました。なお、様式類については、各自自治体で活用できるようエクセル・ワードシートとして提供いたします。(新たに「健康課題毎のチェック項目」を様式4・健康課題毎のチェック項目集として、エクセルシートにしました。各自自治体の避難所等におけるアセスメントやマニュアル作成にご活用ください。)

[災害時の保健活動推進マニュアル](#) (10.7MB)

【様式】

1. 医療情報記入様式:
[災害診療記録表](#) (344KB) *現在、「災害診療記録2018」が発表されています。
(<https://www.js-speed.org/ja/> * <http://www.jhim.jp/disaster/index.html>)
2. 保健情報・保健活動情報記入様式:
[避難所日報表](#) (56KB)・[記載書頭表](#) (52KB) / [健康相談表](#) (108KB)・[経路用紙表](#) (32KB) / [派遣元自治体活動報告書表](#) (32KB) / [仮設住宅入居者・世帯調査表・健康相談表](#) (63KB)
3. 応援・受援時活用様式:
[被災地の基本情報・現地の状況概況表](#) (40KB) / [保健支援活動チーム実地配置計画表](#) (25KB) / [応援派遣保健師のみなまき表](#) (36KB) / [災害に役立つ情報\(簡便検索等ホームページ\)表](#) (36KB)
4. [健康課題毎のチェック項目集](#) (78KB)

- 活動方針・体系図・年間計画
- ブロック活動
- 支援活動
- 代議自治会
- 理事会・拡大常任委員会・常任理事会報告
- 部会・委員会活動
- 要請活動
- 災害関係
- 全国保健師長会だより
- 講演会
- 日本保健師連協協議会
- 公衆衛生看護学会
- 40周年記念事業

発行
2020年3月

2019年度 災害時の保健活動推進マニュアル (地域保健総合推進事業)

災害マニュアル

■2019年 災害時の保健活動推進マニュアル(地域保健総合推進事業)

全国保健師長会では、地震のみならず自然災害等全国に頻発する自然災害の新たな課題への対応と関係法令・通知の改正により、平成29年度から地域保健総合推進事業として、災害時の保健活動の準備状況、被災市町村と保健所との連携状況等についてのインタビュー調査及びアンケート調査を実施し、その課題を反映させ、このたび、「大規模災害における保健師マニュアル」を大幅に改訂し、「災害時の保健活動推進マニュアル」と改題、保健師以外の保健衛生職員も活用できるように作成しました。

また、「避難所日報」については、避難所状況シート、避難者状況シートを全国共通様式として最新版を推薦しました。なお、様式類については、各自自治体で活用できるようエクセル・ワードシートとして提供いたします。(新たに「健康課題毎のチェック項目」を様式4・健康課題毎のチェック項目集として、エクセルシートにしました。各自自治体の避難所等におけるアセスメントやマニュアル作成にご活用ください。)

[災害時の保健活動推進マニュアル](#) (10.7MB)

【様式】

1. 医療情報記入様式:
[災害診療記録表](#) (344KB) *現在、「災害診療記録2018」が発表されています。
(<https://www.js-speed.org/ja/> * <http://www.jhim.jp/disaster/index.html>)
2. 保健情報・保健活動情報記入様式:
[避難所日報表](#) (56KB)・[記載書頭表](#) (52KB) / [健康相談表](#) (108KB)・[経路用紙表](#) (32KB) / [派遣元自治体活動報告書表](#) (32KB) / [仮設住宅入居者・世帯調査表・健康相談表](#) (63KB)
3. 応援・受援時活用様式:
[被災地の基本情報・現地の状況概況表](#) (40KB) / [保健支援活動チーム実地配置計画表](#) (25KB) / [応援派遣保健師のみなまき表](#) (36KB) / [災害に役立つ情報\(簡便検索等ホームページ\)表](#) (36KB)
4. [健康課題毎のチェック項目集](#) (78KB)

- 活動方針・体系図・年間計画
- ブロック活動
- 支援活動
- 代議自治会
- 理事会・拡大常任委員会・常任理事会報告
- 部会・委員会活動
- 要請活動
- 災害関係
- 全国保健師長会だより
- 講演会
- 日本保健師連協協議会
- 公衆衛生看護学会
- 40周年記念事業

【歯科保健・医療対策のチェック項目と症状】

p.57参照

	チェック項目
歯科保健・医療対策	<input type="checkbox"/> 口腔衛生や口腔機能の低下に配慮が必要な対象者がいる (配慮が必要な者：乳幼児・妊婦・後期高齢者・障害児者・要介護者・糖尿病等の有病者)
	<input type="checkbox"/> 飲料水・生活用水・洗口場所が不十分である
	<input type="checkbox"/> 歯ブラシ・歯磨き剤、コップ、義歯洗浄剤、義歯ケースなど資機材が不足している
	<input type="checkbox"/> 口腔清掃状況が不十分である
	<input type="checkbox"/> 歯痛や口内炎を訴える者、食事摂取が不自由な者がいる
<input type="checkbox"/> 歯科診療所、巡回歯科チームなどの歯科保健医療体制がない	



全国保健師長会
災害時の保健活動
推進マニュアル
(令和2年3月)

P57

歯科／集団・迅速

災害時避難所等 口腔保健アセスメント票

項目	
基本情報	
対象者	避難者数 高リスク者数
(1) 歯科医療	歯科保健医療の確保状況
(2) 環境	水・洗口場の確保状況
(3) 用具	歯ブラシ・歯磨剤の確保状況
(4) 行動	口腔衛生行動介助の有無
(5) 症状	痛みや不自由さの有無
その他	

項目	評価基準(参考)
(1) 歯科診療所等の確保状況	<ul style="list-style-type: none"> △ 歯科診療所が確保されている △ 歯科診療所が確保されていないが、歯科診療所が確保されている △ 歯科診療所が確保されていない
(2) 水・洗口場の確保状況	<ul style="list-style-type: none"> △ 水・洗口場が確保されている △ 水・洗口場が確保されていないが、水・洗口場が確保されている △ 水・洗口場が確保されていない
(3) 用具の確保状況	<ul style="list-style-type: none"> △ 歯ブラシ・歯磨剤が確保されている △ 歯ブラシ・歯磨剤が確保されていないが、歯ブラシ・歯磨剤が確保されている △ 歯ブラシ・歯磨剤が確保されていない
(4) 行動の確保状況	<ul style="list-style-type: none"> △ 口腔衛生行動が確保されている △ 口腔衛生行動が確保されていないが、口腔衛生行動が確保されている △ 口腔衛生行動が確保されていない
(5) 症状の確保状況	<ul style="list-style-type: none"> △ 痛みや不自由さが確保されている △ 痛みや不自由さが確保されていないが、痛みや不自由さが確保されている △ 痛みや不自由さが確保されていない

項目	確認項目(※確認できれば数値や具体的内容を記載)	評価	評価基準(参考)
(1) 歯科保健医療の確保	a 受診可能な近隣の歯科診療所・歯科救護所・仮設歯科診療所等 1あり, 2なし, 9不明	◎ ○ △ × -	歯科医療の受療機会: ◎ほぼいつでも可能, ○3日に1回は可能, △週に1回以下・困難, ×不可能, -不明
特記事項	歯科診療所、巡回歯科チームなどの歯科保健医療体制がない		
(2) 口腔清掃等の環境	a 歯磨き用の水 1充足, 2不足*, 9不明 *(具体的に:) b 歯磨き等の場所 1充足, 2不足*, 9不明	◎ ○ △ × -	うがいand/or洗面所: ◎不自由ない, ○おおむねあるが制限はある, △特定の用途のみ, または短時間使える状況である, ×ない・使えない
特記事項	飲料水・生活用水・洗口場所が不十分である		
(3) 口腔清掃用具等の確保	a-1 歯ブラシ(成人用) 1充足, 2不足(約 人分), 9不明 a-2 歯ブラシ(乳幼児用) 1充足, 2不足(約 人分), 3不要, 9不明 b 歯磨き剤 1充足, 2不足(約 人分), 9不明 c うがい用コップ 1充足, 2不足(約 人分), 9不明	◎ ○ △ × -	歯ブラシ(成人・乳幼児), 歯みがき, コップ, 義歯ケース・洗浄剤: ◎90%以上が確保, ○70~90%, △40~70%, ×40%以下, -不明(避避者数に対する割合)
特記事項	※主観的におおむね 歯ブラシ・歯磨き剤、コップ、義歯洗浄剤、義歯ケースなど資機材が不足している		
(4) 口腔清掃や介助等の状況全体状況	a 歯磨き 1していそう, 2ほぼしていなそう, 9不明 b 義歯清掃 1していそう, 2ほぼしていなそう, 9不明 c 乳幼児の介助 1していそう, 2ほぼしていなそう, 3不要, 9不明 d 障がい児者・要介護者 1していそう, 2ほぼしていなそう, 3不要, 9不明	◎ ○ △ × -	歯や義歯の清掃, 乳幼児・障害・要介護者の介助: ◎90%以上が確保, ○70~90%, △40~70%, ×40%以下, -不明(避避者数に対する割合)
特記事項	※主観的におおむね 口腔清掃状況が不十分である		
(5) 歯や口の訴え・義歯の問題・食事等の問題	※ 重なる場合は複数の項目に含めてください a 痛みがある者 1いる(約 人), 2いない, 9不明 b 義歯紛失や義歯破折 1いる(約 人), 2いない, 9不明	◎ ○ △ × -	痛みあり, 義歯問題, 食事不自由: ◎痛みがない, ○90%以上が問題なし, △70~90%, ×40%以下, -不明(避避者数に対する割合)
特記事項	歯痛や口内炎を訴える者、食事摂取が不自由な者がある		

項目	評価基準(参考)	評価	※確認できれば数値や具体的内容を記載
(1) 歯科保健医療の確保	歯科医療の受療機会: ◎ほぼいつでも可能 ○3日に1回 △週に1回 ×不可能 -不明	◎ ○ △ × -	受診可能な近隣の歯科診療所・歯科救護所・仮設歯科診療所等の有無、巡回歯科チームの有無、稼働状況(日程・時間など)
特記事項			歯科診療所、巡回歯科チームなどの歯科保健医療体制がない
(2) 口腔清掃等の環境	うがいand/or洗面所: ◎不自由ない ○おおむねあるが制限はある △特定の用途のみ 短時間使える ×ない・使えない -不明	◎ ○ △ × -	歯磨き用の水、歯磨き等の場所などの問題点・必要物資など
特記事項			飲料水・生活用水・洗口場所が不十分である
(3) 口腔清掃用具等の確保	歯ブラシ(成人・乳幼児)、歯みがき、コップ、義歯ケース・洗浄剤:(避避者数に対する割合) ◎90%以上が確保 ○70~90% △40~70% ×40%以下 -不明	◎ ○ △ × -	歯ブラシ(成人用・小児用・乳幼児用)、歯磨き剤、うがい用コップ、義歯洗浄剤、義歯ケースなどの問題点・必要物資など
特記事項			歯ブラシ・歯磨き剤、コップ、義歯洗浄剤、義歯ケースなど資機材が不足している
(4) 口腔清掃や介助等の状況全体状況	歯や義歯の清掃, 乳幼児・障害・要介護者の介助: ◎90%以上が確保 ○70~90%が確保 △40~70% ×40%以下 -不明	◎ ○ △ × -	歯磨きや義歯の清掃に問題があればその理由, 乳幼児や障害児者・要介護者で口腔ケア介助の問題点・必要性など
特記事項			口腔清掃状況が不十分である
(5) 歯や口の訴え・義歯の問題・食事等の問題	痛みあり, 義歯問題, 食事不自由:(避避者数に対する割合) ◎痛みがない ○90%以上が問題なし △70~90% ×40%以下 -不明	◎ ○ △ × -	※ 重なる場合は複数の項目に含めてください a 痛みがある者 (約 人) b 義歯紛失や義歯破折 (約 人)
特記事項			歯痛や口内炎を訴える者、食事摂取が不自由な者がある

5) 歯科保健・医療対策

以下、歯科保健・医療対策について、まず、高リスクとなる要件を【歯科保健・医療対策のチェック項目と症状】として示し、次に【保健衛生部局・保健所本部における対策の立案】、その次に個人々人への具体的な【保健指導】として記載する。【チェック項目】に多くチェックが付く場合は、優先的に対策を進めるべきである。

【歯科保健・医療対策のチェック項目と症状】

チェック項目	
歯科保健・医療対策	<input type="checkbox"/> 口腔衛生や口腔機能の低下に配慮が必要な対象者がいる (配慮が必要な者: 乳幼児・妊婦・後期高齢者・障害児者・要介護者・糖尿病等の有病者) <input type="checkbox"/> 飲料水・生活用水・洗口場所が不十分である <input type="checkbox"/> 歯ブラシ・歯磨き剤、コップ、義歯洗浄剤、義歯ケースなど資機材が不足している <input type="checkbox"/> 口腔清掃状況が不十分である <input type="checkbox"/> 歯痛や口内炎を訴える者、食事摂取が不自由な者がある <input type="checkbox"/> 歯科診療所、巡回歯科チームなどの歯科保健医療体制がない

【保健衛生部局・保健所本部における対策の立案】

- ・避難所・福祉避難所、高齢者障がい者施設等の環境整備(水、洗口環境等)を行い、口腔ケアに必要な医薬品・衛生物品、資機材を調達する。
- ・避難所・福祉避難所、高齢者障がい者施設、保育園、幼稚園、学校等に対する口腔衛生教育を行い、口腔ケア行動のための普及啓発を行う。
- ・応急歯科診療、歯科診療医療班(巡回歯科診療含む)の活動との連携を図る。
- ・口腔機能維持、誤嚥性肺炎のリスクアセスメント、栄養士や言語療法士等と協働した摂食・嚥下機能サポートを行う。

【保健指導】

- ・避難所等では、水の使用制限や食生活の変化、劣悪な生活環境等により、体力低下等やインフルエンザ、風邪等の呼吸器疾患や誤嚥性肺炎、むし歯、歯周病の発生、悪化等様々な疾患にかかり易くなるため予防及び口腔機能向上を含めた口腔ケア支援を行う。
- ・時間の経過とともに変化する被災者の状況に伴って起こりうる歯科保健医療福祉等のニーズを予測し、被災者の目線に立って支援する(表11、図20参照)。

表11 歯科保健におけるフェーズ分類と歯科的問題点

フェーズ	時期(目安)	歯科的問題点	住民の声
0	発災～24時間	・口腔衛生用品不足	・逃げるのに精一杯で義歯を持ち出せなかった ・義歯ケースがなくなった ・逃げる時に転んで顎を打って痛くて食べられない ・歯を磨きたくても水がない ・歯を磨くことを忘れていた 等
1	24～72時間以内	・歯科救護 ・義歯紛失 ・外傷等による歯牙損傷	・支援物資に子ども用の歯ブラシが見つからない ・歯が痛いので診てくれる歯医者がない ・歯を磨いていないので歯肉が腫れてきた ・口内炎が痛い ・水が冷たくて歯を磨きたくない ・予約していた主治医と連絡が取れない ・お菓子を好きに食べたいが、避難所で注意しにくい ・喉がよく渇いて痛い、ほこりが多くて咳がよくでる ・洗面所が遠いので行けない ・義歯を外した姿を他人に見られたくないので、入れたまま歯磨きをしている ・災害後一度も義歯を外していない 等
2	4日目～1か月	・口腔衛生状態悪化 ・義歯清掃管理不良 ・口腔機能低下 ・食事形態による食べ方支援が必要 ・感染予防 ・口腔ケア啓発	・震災前は歯ブラシ・歯間ブラシで手入れをしていたが、災害後はする意欲がなくなった ・応急仮設住宅がかりつけの歯科医院から遠いので通院できなくなった ・子どものむし歯は気になるが歯科診療所が遠い ・お弁当の冷たい揚げ物などが固くて食べられない等
3	1か月～6か月	・口腔ケア ・口腔機能向上支援の継続	・継続した歯科健康相談・健康教育等
	6か月～		・地元の歯科診療所の診療が開始されたが、医療費のことが心配でなかなか受診できない ・応急仮設住宅からの交通機関が不便で、かかりつけだった歯科医院の受診は難しい ・予防は大切と思うが、今後の事が心配で歯を磨く意欲がなくなった 等

図20 歯科保健活動のポイント



全国保健師長会
災害時の保健活動
推進マニュアル
(令和2年3月)
P59

II 各期における保健活動の概要(風水害・噴火災害編)【表6】

地域/ニーズ	避難勧告等発令時 準備体制の確立	フェーズ0 初期体制の確立 (概ね災害発生後24時間以内)	フェーズ1 緊急対策 一生命・安全の確保 (概ね災害発生後72時間以内)
	災害モードへの切り替え		
地域の状況	要援護者の避難・停電・雨音による情報伝達困難	●各フェーズで対応できなかった事項については引き続きフェーズで実施する	被害の全容把握・生活用品の不足
医療	①避難情報発令 ②避難準備・高齢者等避難開始、 ③避難勧告、避難指示(緊急)	①傷病者の急増 ②救命救急 ③搬送	①DMATの交代・他の医療チームの派遣 ②医療機能の低下 ③救護所の設置・運営
保健	①避難所の設置・運営 ②低体温症	①生活環境の悪化	①感染症の流行 ②熱中症 ③歯科・口腔衛生 ④メンタルヘルス
福祉	①避難行動要支援者の避難 ②従事者の帰宅困難	①孤立者の安全確保	①サービスの低下(施設・従事者・各種解決手段) ②福祉避難所の設置 ③サービスの低下
保健医療活動チーム等の例		・DMAT(医療への被害程度によりは派遣無し) ・日本赤十字社	・DHEAT ・DPAT ・JMAT ・その他の医療チーム

フェーズ2 応急対策 —生活の安定—
(避難所対策が中心の時期)

フェーズ2 応急対策 —生活の安定— (避難所対策が中心の時期)	フェーズ3 応急対策 —生活の安定— (避難所から概ね仮設住宅入居までの期間)	フェーズ4 復旧・復興対策 —人生の再建・地域の再建— (仮設住宅対策や新しいコミュニ ティづくりが中心の時期)	フェーズ5-1 復興支援期・前期 —復興支援に移行するまで— (コミュニティの再構築 と地域との融合)	フェーズ5-2 復興支援期・後期 —新たなまちづくり—
避難所の利用者・退出者の増加、ニーズの顕在化 ①地域医療への移行 ②巡回診療	①医療機能の回復	①メンタルヘルス ②孤立	①ソーシャルキャピタルの醸成	
①食生活・栄養の偏り ②生活不衛生 ③慢性疾患の治療継続	①保健医療活動チームの 配置・調整・会議開催	①保健医療活動チーム の活動終了		
①福祉避難所の運営	①サービス調整			
・保健師等チーム ・JDA-DAT	・こころのケアチーム ・JRAT ・JDAT	・保健師等チーム ・こころのケアチーム		

災害時の保健活動推進マニュアル(P.21-22)



歯科保健医療支援 直後は？

直後 プッシュ型／外部支援	歯科災害対策本部実働後 プル型／地域主導
<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科衛生用品の手配と口腔ケアの啓発・・・保健師や薬剤師、防災担当者など、初動の方々をお願いする以外にはないのでは？ ・ 歯科のアセスメント開始・・・被災県内でも動けるチーム(大学歯学部など)、もしくは県外から派遣するチーム(隣県？カウンターパート県？) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の歯科医療機関の回復の確認 ・ 誤嚥性肺炎や口腔機能低下のハイリスク群へのターゲットアプローチ(本来の災害救助法対象ではない？) ・ 地域での対応が可能なら地域を優先 ・ 休日歯科診療／僻地医療的意味合いに近い？

次にスムーズに動けるための準備がよい！

保健師・薬剤師・栄養士・防災担当者など、初動の方々をお願いしたいこと 歯科衛生用品の手配と口腔ケアの啓発

- ・ 歯みがきを啓発するポスターを持参して掲示する
 - ・ 対応の折りに、口腔衛生を保つことも災害時の健康維持にはとても大きなことであることをお伝えする
 - ・ もし、食が進まない人、薬がうまく飲めない人、などがいたら、歯や口の問題が無いかなを尋ねて確認する
 - ・ 要配慮者が口腔衛生を保てる物資や環境があるかどうかのチェック(歯ブラシなど、義歯清掃用品、洗面所、プライバシー、介助？)
- ↓
- ・ 問題があれば、歯科関係者への連絡
(歯科関係者が手配するなどの、後方支援は可能)

【災害時の個別歯科保健医療調査】

急性期に歯科の必要性を判断するための3項目

- 1) 食事が食べにくいと感じることがありますか？
- 2) 食べたり飲んだり、むせたり咳きこんだりすることがありますか？
- 3) 口が渇いたり、口内炎ができたりなど、口で気になることがありますか？

- * 1)が歯科(摂食)、2)が嚥下、3)が口腔粘膜など、の評価。
- * 回答は、「ある・なし」だとちょっと大雑把すぎるので、3択に。
緊急性なども多少わかりそうだし、書きやすくなる。
- * 仮設住宅入居者は基本的には要介護状態ではなく、セルフケアは自立しているという前提としている。

もう3項目増やせるのなら、歯科保健医療としての支援行動が見えて来る

- 4) 歯ブラシや歯みがきなどは充足しているかどうか
- 5) 実際に災害前と同じように歯みがきなどできているかどうか
- 6) 歯科に通院するとしたときに交通手段などでの問題はあるかどうか

避難所 全体の状況 (集団)	<input type="checkbox"/> 歯科診療所、巡回歯科チームなどの歯科保健医療の確保状況 <input type="checkbox"/> 飲料水・生活用水・洗口場所などの口腔清掃等の環境の状況 <input type="checkbox"/> 歯ブラシ・歯磨き剤、コップ、義歯洗浄剤、義歯ケースなど口腔清掃用具等の確保状況 <input type="checkbox"/> 口腔清掃や介助などの状況 <input type="checkbox"/> 歯や口の訴え・義歯の問題・食事等の問題の状況
避難者 個人への質問 (個別)	<input type="checkbox"/> 食事が食べにくいと感じること (ある・少しある・ない) <input type="checkbox"/> 食べたり飲んだり、むせたり咳きこんだりすること (ある・少しある・ない) <input type="checkbox"/> 口が渇いたり、口内炎ができたりなど、口で気になること (ある・少しある・ない)

避難所の歯科保健の重要性, 特集 避難所の現状と課題 ー保健師が知っておきたいことー
地域保健, 2022年7月号, P35-39

災害対応

直接支援
被災者支援

支援者支援
間接支援

災害支援
緊急援助

×

地域支援
地域防災

体制・準備

災害対策≠支援 <防災・減災

これでは、災害関連疾病
の発生が防げない！

災害発生！

災害対策本部設置

被災・避難状況の把握

災害対策本部会議開催・方針決定

災害支援チーム調整

災害支援チーム派遣

時間

かかりすぎ！ 被災地・避難所への支援



お近くの方々にも
お伝えください
配布等に
許諾は不

いつもの生活を
取りもどす！



いつもの生活
を続けられる
準備をしよう！

熊本地震で被災された皆さまへ

いつもの生活を
取りもどすための
役立つ情報まとめ

政府からのお知らせ
2016年4月28日発行
2016年5月12日更新
2016年5月18日更新

コロナ患者受け入れ病院への補助金、災害時の概算払い等を参考に見直しへ 骨太の方針が閣議決定、医療・介護でDX推進

日経メディカル 2022/06/14 遠藤 浩介 = 日経ヘルスケア

政府は2022年6月7日、「**経済財政運営と改革の基本方針2022**」(骨太の方針2022)を閣議決定した。社会保障分野では、今後の医療ニーズや人口動態の変化などを踏まえ、質の高い医療を効率的に提供していくことを明記。その上で、機能分化と連携を重視した医療・介護提供体制を目指す方針を示した。具体的には、**かかりつけ医機能が**発揮されるよう制度を整備するとともに、**地域医療連携推進法人の有効活用**や都道府県の責務の明確化に必要な法制上の措置を含めて、**地域医療構想を推進**することなどを提示した。

働き方改革に関しては、2024年度から始まる医師の労働時間の規制に対応するため、個々の医療機関で労働時間の把握・短縮ができるよう支援していくことを示した。処方箋を一定期間内に反復使用する「**リフィル処方**」は、使用状況を確認するなどして検証した上で、**保険者インセンティブ**の活用も視野に入れながら、普及・定着を進める。**新型コロナウイルス感染症(COVID-19)**患者の受け入れ医療機関に対する財政支援は、医療費として可視化されるよう災害時の診療報酬の概算払いなどを参考に見直す方針だ。

コロナ患者受け入れ病院への補助金、災害時の概算払い等を参考に見直しへ 骨太の方針が閣議決定、医療・介護でDX推進

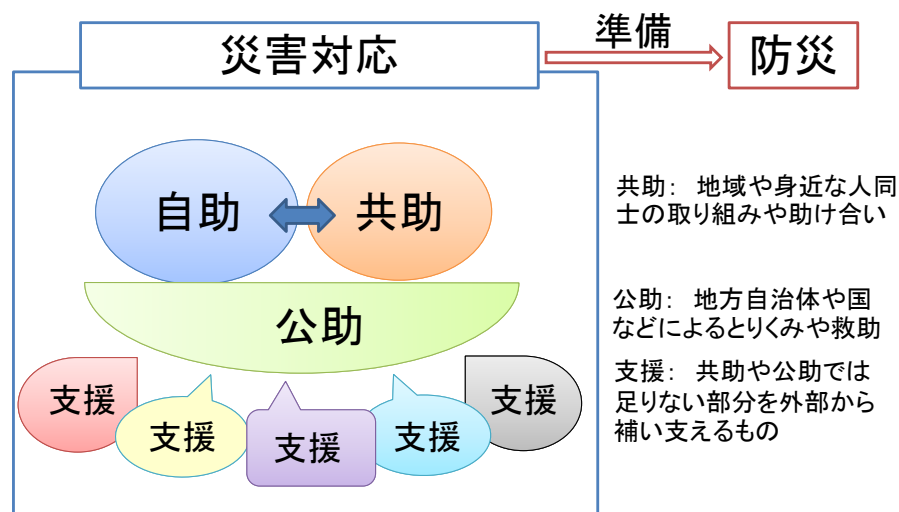
日経メディカル 2022/06/14 遠藤 浩介 = 日経ヘルスケア

このほか、医療・介護現場でのDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進も明記した。保険医療機関・薬局に**2023年4月からオンライン資格確認の導入を原則として義務化**することを提示。2024年度中をめどに、保険者による被保険者証発行の選択制を導入した上で、オンライン資格確認の導入状況を踏まえて**被保険者証の廃止を目指す**。電子カルテに関しては、医療機関同士で情報交換できるよう標準化する。

さらに、オンライン資格確認システムのネットワークを拡充して医療・介護全般の情報共有を可能とする「**全国医療情報プラットフォーム**」を創設する。**電子カルテや予防接種、電子処方箋などの患者情報を一元的に把握**することで、**医療の効率化や質の向上**を図る考えだ。

誰にでも
いつでも
健康で幸せに生活する
機会のある社会を

災害対応における支援の位置づけ



災害対策のキーワード

- 普段通り
- 普段をどこに設定するのか
- いかに普段通りをキープするのか

日本歯科医師会 Japan Dental Association

国民のみなさま 歯科医師のみなさま 日本歯科医師会

HOME ▶ 日本歯科医師会の災害歯科医療対策

○ 日本歯科医師会の災害歯科医療対策

動画

歯8020テレビ

自分でできることは？

今回はそんな中でもお口の健康を守る為に自分自身でできることをお伝えします

災害時の歯みがき方法

歯8020テレビ 歯とお口の情報

動画で一般向けに平易につくられています (それぞれ6分ほど) 過去に災害時に地元ケーブルTVで放映されたこともあります

災害時こそ大切！お口のケア

<1>備えておくこと <2>自分でできること

災害時こそ大切！お口のケア

ダウンロード 0:08 <1>備えておくこと (60.0MB)

ダウンロード 5:38 <2>自分でできること (67.2MB)

No.1906 大規模災害時の歯科的コーディネーターの役割と連携

大規模災害時の歯科的コーディネーター

～最も重要なことは？～

日本歯科医師会 災害対策部 企画・広報課 企画・広報課 企画・広報課

講師：田上 大輔、田上 大輔、田上 大輔

コーディネーターの役割とは「大規模災害発生後、被災者への歯科的ケアの提供に必要となる様々な課題を、災害発生直後から発生後にかけて、被災者や関係機関と連携しながら、迅速かつ円滑に解決するための役割です。」

はじめに

◆日本歯科医師会「第28年度地域災害歯科的コーディネーター養成講座」のご案内

災害時の歯科的ケアは、被災者の健康と生活の安定に大きく貢献しています。この講座では、被災者の歯科的ケアの重要性を認識し、被災者のニーズに応じた適切なケアを提供するための知識とスキルを習得することができます。

災害時の歯科的ケアの重要性

災害発生時には、被災者の健康と生活の安定に大きく貢献しています。この講座では、被災者の歯科的ケアの重要性を認識し、被災者のニーズに応じた適切なケアを提供するための知識とスキルを習得することができます。

コーディネーターの役割とは「大規模災害発生後、被災者への歯科的ケアの提供に必要となる様々な課題を、災害発生直後から発生後にかけて、被災者や関係機関と連携しながら、迅速かつ円滑に解決するための役割です。」

災害歯科支援活動 コーディネーター間の役割分担と連携

災害発生直後から発生後にかけての役割分担と連携を図るためのフローチャートを示しています。

災害発生直後から発生後にかけての役割分担と連携を図るためのフローチャートを示しています。

No.1906 (令和元年度)

大規模災害時の歯科的コーディネーター

日歯会員の方は無料で受講できるはず
ぜひ、スタッフとともに、
ご視聴ください

日歯Eシステム
生涯研修ライブラリー

公益社団法人 日本歯科衛生士会

English お問い合わせ サイトマップ 会員登録

日本歯科衛生士会概要 入会案内 研修・学習・認定 歯科衛生士だより

一般の方へ 歯科衛生士の方へ

災害時、私たちにできる

被災者の口腔保健と健康増進を支援します

避難生活では口腔清掃不良を要因とした様々な健康問題が生じます。いざという時にすぐ動けるよう、ボランティア登録の方法から準備までをご説明します。

Link 災害歯科保健歯科衛生士登録

被災状況に合わせて歯科衛生士の支援活動を円滑に行うための実践マニュアルです。基本姿勢や平時の備え、現場での具体的な行動手順などをまとめました。

PDF 災害歯科保健活動 歯科衛生士実践マニュアル2021

共通書式などは全てこちらに載っています
歯科医師もこちらからご確認ください

マスクをしたままできる

お口の体操

～唇や舌、頬やのどの筋力アップをすることは全身の健康へとつながります。
美味しく安全に食べて健康に過ごしましょう～

①唇をのり前に突き出す ②左右にしっかりと引く ③大きく開ける 唇を閉じ、唇の内側で舌をぐるぐる回す

①頬をふくらます ②頬をへこませます ③左右交互に頬をふくらます ④頬をしっかりと閉じ上下交互に舌をふくらませます

開口訓練

①口を最大限に大きく開ける ②10秒間保持する ③10秒間やすむ ④②③を繰り返す

前舌保持嚥下訓練 (40歳以上の人)

①舌を少し前に出し、唇を閉じる(舌を動かさないよう注意しましよう) ②そのまま、つばをゴクタンと飲み込む

食前や空き時間に5回～10回行いましょう

※歯医者の人や、おごりやすい人は、注意して行いましょう

※歯医者の人や、おごりやすい人は、注意して行いましょう

公益社団法人 日本歯科衛生士会

日本歯科衛生士会概要 入会案内 研修・学習・認定 歯科衛生士だより 学生だより 日本歯科衛生士学会

マスクをしたままできるお口の体操(動画)

「マスクをしたままできるお口の体操」

マスクをしたままできるお口の体操(動画)

DH-KEN

DH-KENは、歯科衛生士のためのeラーニングサイトです。

全て見て学んだDHは、日衛に登録できます

歯科衛生士 2970円
日衛正会員 1782円
歯科医師その他 4455円

- 災害と支援の仕組み
- 災害時の地域保護
- 災害時の被災者の心構え
- 災害時の歯科的役割と連携/災害支援における歯科衛生士の役割
- 災害時の歯科衛生士の活動の実際
- 災害時の歯科口腔ケアの体系的/実務(地域)
- 災害時の歯科口腔ケアの実際(個人)
- 災害歯科保健活動における準備と連携
- 被災者の心構えに配慮した歯科保健活動
- 災害歯科保健活動における「食べる」支援

◆ 歯科衛生士(学生) 2,970円
◆ 日本歯科衛生士会 正会員 1,782円
◆ 歯科医師 その他 4,455円

今日を愛する。
LION

製品情報 | 「今日を愛する。」レポート

HOME > 災害時の清潔・健康ケア情報

災害時の清潔・健康ケア情報

life.love LION 防災

災害時
ライオン

災害時の清潔・健康ケア（印刷）

災害時の手の清潔、オーラルケアについてご案内し
最近見たページ

お各様相談窓口

災害時の清潔・健康ケア

災害時は、避難所生活や水不足など、生活していく上で衛生上のリスクが高まるため、体を清潔に保ち、健康に留意することが重要です。
体力のないお子様や高齢者の方は特に注意が必要です。

災害時の手の清潔

多くの人が入り出す避難所などでは、いつもより手が汚れがちです。手を清潔に保ちましょう。

汚れがひどいとき

水で手洗いでないときの手のケア方法
速乾タイプのハンドサニタールを使用し、手をきれいにおさます。

災害時のオーラルケア

オーラルケアが十分だと、ムシ歯や歯肉炎、感染症や歯肉腫瘍などのリスクも高まります。

ハブラシがないとき

お子様の歯をきれいにする

よくかんで食べる

舌を舐めて歯を掃除！

食後に水やお茶を飲む

入れ歯をお使いの方は

ハブラシがあるとき

入れ歯をお使いの方は

1. お口の清潔

災害時生活や水不足など、オーラルケアは、ムシ歯や歯肉炎、感染症などのリスクがあります。

ファイオン株式会社

LION 製品情報 | 研究開発 | サステナビリティ | 防災 | 防災情報 | 企業情報 | コミュニティ | 英語

災害時の清潔・健康ケア情報

災害時の清潔・健康ケア情報

災害時への備えや、災害時の清潔&健康ケア

非常時持ち出し品チェックリスト

災害時に忘れてはならないのは **お口の健康** です

「お口」は感染症の入り口

災害時のための清潔

災害時のための清潔&健康ケアBOOK

高齢者や体が不自由な方がいる
ご家庭の準備と災害時のケア

小さなお子さん
ご家庭の準備と災害時のケア

災害時に忘れてはならないのは **お口の健康** です

「お口」は感染症の入り口

災害時のための清潔

災害時のための清潔&健康ケアBOOK

高齢者や体が不自由な方がいる
ご家庭の準備と災害時のケア

小さなお子さん
ご家庭の準備と災害時のケア

方

覚えてください、防災にオーラルケア。

災害時、歯みがきが不十分だと歯肉が腫れたり歯が抜けたりします。災害時の備えに、歯磨き粉や歯ブラシを準備してください。

健康は、おうちから。災害時の備えにオーラルケアを。

SUNSTAR

監修：神戸常盤大学短期大学部 口腔保健学科 足立平先生
提供：一般財団法人 サンスター財団、サンスターグループ

歯みがき、お口のケアはあなたの命を守ります！

肺炎を防ぐために歯みがきを！

- お口が清潔でないと細菌が増殖し、肺炎になりやすく、全身の病気の悪化につながります
- 高齢者は特に注意が必要です

入れ歯をきれいにし、肺炎を防ぎましょう

- お口を清潔に保つには入れ歯のお手入れが大事です
- 食後に入れ歯をきれいにしましょう
- 夜寝るときは入れ歯をはずしましょう

ハブラシがないとき

- 食後に少量の水やお茶を飲みます
- ハンカチやティッシュで歯の汚れをとるのも効果があります

だ液を出す工夫を

- だ液はお口の中をきれいに保つはたらきがあります
- 耳の下、ほお、あごの手までもんだり、あたためると、だ液が出やすくなります

水が少ないときの歯みがき

- 約30mlの水を用意
- 水でハブラシをぬらして歯みがきします
- 洗い間にハブラシの汚れをティッシュでふきとります
- コップの水を少しずつお口に含み、2〜3回にわたって、すすぎます
- 液体ハミガキ、洗口液があれば、水のかわりにお使いください（水のすすぎは不要）
- うがい薬もお口を清潔に保つのに効果的です

Mouth & Body Topics vol.3

人々の健康を口から守る

～災害時の歯肉腫瘍・肺炎予防の事例から～

中久木 康一 先生
足立 了平 先生

歯みがき、お口のケアはあなたの命を守ります！

SUNSTAR

被災したとき、何ができますか

「準備しておけばよかった」と後悔しない



災害発生時に求められる対応

災害発生時に求められる対応

災害発生時に求められる対応

災害発生時に求められる対応

災害発生時に求められる対応

水害後の地域住民のお口を守る！

～気づかされたこと・これからやらなければ



再被災したらいきなりコロナ！ 高ち書いてきたら今度は災害！

再被災したらいきなりコロナ！ 高ち書いてきたら今度は災害！

再被災したらいきなりコロナ！ 高ち書いてきたら今度は災害！

再被災したらいきなりコロナ！ 高ち書いてきたら今度は災害！

再被災したらいきなりコロナ！ 高ち書いてきたら今度は災害！

DH Style 2020年12月～2021年3月号

東日本大震災後の女川町における 歯科保健事業

東日本大震災から10年が過ぎようとしています。女川町は国以上の死者・行方不明者と、多くの家が破壊される甚大な被害を受けました。震災から10年が過ぎようとしています。女川町は国以上の死者・行方不明者と、多くの家が破壊される甚大な被害を受けました。震災から10年が過ぎようとしています。女川町は国以上の死者・行方不明者と、多くの家が破壊される甚大な被害を受けました。

歯科口腔保健の観点から「大震災」に対する考え方を考える。被災者に対する考え方を考える。被災者に対する考え方を考える。被災者に対する考え方を考える。被災者に対する考え方を考える。

女川町の震災後10年の歯科保健事業

震災前から来場

東日本大震災から10年が過ぎようとしています。女川町は国以上の死者・行方不明者と、多くの家が破壊される甚大な被害を受けました。震災から10年が過ぎようとしています。女川町は国以上の死者・行方不明者と、多くの家が破壊される甚大な被害を受けました。

震災後10年の歯科保健事業

震災後10年の歯科保健事業

震災後10年の歯科保健事業

震災後10年の歯科保健事業

震災後10年の歯科保健事業

東日本大震災後の女川町における 歯科保健事業

2011年3月の東日本大震災から10ヶ月経ち、被災地では復興の足音が聞こえてきました。被災地では復興の足音が聞こえてきました。被災地では復興の足音が聞こえてきました。被災地では復興の足音が聞こえてきました。被災地では復興の足音が聞こえてきました。

被災地では復興の足音が聞こえてきました。被災地では復興の足音が聞こえてきました。被災地では復興の足音が聞こえてきました。被災地では復興の足音が聞こえてきました。被災地では復興の足音が聞こえてきました。

被災地では復興の足音が聞こえてきました。被災地では復興の足音が聞こえてきました。被災地では復興の足音が聞こえてきました。被災地では復興の足音が聞こえてきました。被災地では復興の足音が聞こえてきました。

女川町の震災後10年の歯科保健事業

震災前から来場

東日本大震災から10年が過ぎようとしています。女川町は国以上の死者・行方不明者と、多くの家が破壊される甚大な被害を受けました。震災から10年が過ぎようとしています。女川町は国以上の死者・行方不明者と、多くの家が破壊される甚大な被害を受けました。

震災後10年の歯科保健事業

震災後10年の歯科保健事業

震災後10年の歯科保健事業

震災後10年の歯科保健事業

震災後10年の歯科保健事業

医歯薬出版



災害歯科保健医療 標準テキスト 2021年12月発行！

2015年6月15日発行 一世出版 2000円！



2016年7月10日発行 クインテッセンス出版 1800円！

2018年2月1日発行 医歯薬出版 7,200円



2021年12月24日発売！ 一世出版 本体2,900円(税込み 3,190円)

Contents

はじめに	
第1章 災害歯科保健医療	
1. 災害歯科保健医療概論	12
2. 災害歯科支援チームの実践に向けて - 関係機関・団体における連携の重要性 -	20
3. 保健医療支援におけるロジスティクス担当者役割	28
4. 災害時における歯科緊急対応の対応	34
5. 災害時の歯科保健医療活動 - 目的、評価、評価 -	40
第2章 国における災害対応	
1. 大規模災害時における政府の初期対応について	50
2. 災害時における保健医療の対応	54
3. 厚生労働省における災害医療体制	62
4. 警察官・自衛隊における災害医療活動	70
第3章 活動における連携・共有	
1. 災害時の歯科保健医療活動 - 歯科医団体の役割・参加者の連携 -	76
2. 日本歯科医会との連携	82
3. サイコロジカル・ファーストエイド - 心の創傷治療：PFA -	96
4. 歯科医師のための災害復元法学のすすめ	104
第4章 災害時における身元確認	
1. 歯科における身元確認体制	114
2. 警察における大規模災害時等の多数身元確認について - 歯科医団体の身元確認の有効性 -	126
3. 海上保安庁における身元確認	128
参考文献	
- JDAT 目的、役割	133
- 歯科、避難所等 歯科口腔保健 ラビッドアシストチーム (藤田、浩彦)	134
- 歯科保健医療支援アクションカード	136
- Q&A集	142
- 新着/用語集	145

日本災害時公衆衛生歯科研究会

<http://jsdphd.umin.jp/>



歯科医師会・歯科衛生士会、行政・保健所勤務など、災害時の保健医療対応に関わる方々などでも、登録お待ちしております！

日本災害時公衆衛生歯科研究会

Japanese Society for Disaster Public Health Dentistry (DPHD)

ポスター・パンフレット | 記録票・資料 | 研修教材 | 研修会記録 | 書籍・報告書 | **ML登録**

書籍・研究報告書など

研修会動画・配布資料など

研修動画・活動動画・研修準備資料など

アセスメント票・アクションカード・パンフ・ポスターなど

目的

災害時に歯科口腔保健に必要な... について検討し、必要な時に、必要な歯科口腔支援を届けるため、具体的・実践的な... 研修と標準化に向けて

意義や目的として、下記などがあげられる。

- 1) 災害時の歯科保健の標準化などの提案を出していくシンクタンク
- 2) 災害時の多職種連携での対応のあり方を探り体制を構築していく実行部隊
- 3) 研修の題材やスタイルを作成し、それを試行し完成させていく場
- 4) 必要あれば出張研修の依頼を受ける母体

設立の経緯

災害医療に係わる保健所機能の強化が検討... 保健研究会（平成25年7月27日、盛岡）にて

2015年6月15日発刊
一世出版
A3判 2000円

日本災害時公衆衛生歯科研究会
ML登録係
jsdphd-admin@umin.net

<http://eagerdental.jimdo.com/>



nakakuki@biglobe.jp

@女川温泉ゆぼっぼ